HITACHI
Inspire the Next

取扱説明書

保証書・据付説明書別添付

日立全自動電気洗濯機

型式

エヌダブリュー　ティーワイ

NW-8TY

このたびは日立全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書・カンタンご使用ガイド・DVD・据付説明書・洗濯機設置時のチェックシート(据付確認書)とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」→**(P.4～7)**をお読みいただき、正しくお使いください。

もくじ

付属のDVDもご覧ください。

ご使用の前に

お洗濯の前に

使いかた

お手入れ

お困りのとき

アフターサービスなど

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。
警告や注意の内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかねますのでご了承ください。

表示	内容
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例	
	「警告や注意を促す」内容のものです。
	してはいけない「禁止」内容のものです。
	実行していただく「指示」内容のものです。

⚠警告

電源プラグ・電源コードの発火や漏電を防ぐために（感電・けが、発煙・発火・火災のおそれ）

●電源コードを傷つけない
・傷つけない、加工しない　・無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない
・加重をかけない、挟み込まない
●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントを使用しない
●タコ足配線をしない、延長コードを使用しない

●定格 15A 以上・交流 100V のコンセントを単独で使う
●電源プラグは根元まで差し込む
●電源プラグの刃や、刃の取り付け面にほこりが付着している場合は乾いた布でよくふき取る

プラグを抜く

●電源プラグを抜く場合は、電源プラグを持って抜く
●お手入れの際や長期間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜く

アース線接続

●アース線を取り付ける
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。
（工事費は、本体価格に含まれていません）

本体の故障や事故を防ぐために（電気部品を傷めたり、振動で本体が転倒したりするおそれ）

水場禁止

●浴室など湿気の多い場所、屋外など風雨にさらされる場所に据え付けない

●キャスターの付いている台など、不安定な場所に据え付けない

⚠警告

運転時の爆発や火災を防ぐために（油の酸化熱による自然発火や引火のおそれ）

●引火物や火気を洗濯・脱水槽に入れない、近づけない
・灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールおよびそれらの付着した洗濯物
・ローソク、蚊取り線香、たばこ

●油や引火物が付着した洗濯物、引火の可能性がある洗濯物を衣類乾燥機で乾燥させない
・植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル(ボディオイル、エステ系オイルなど)、ベンジン、シンナー、ガソリンが付着した洗濯物
・樹脂(セルロース系)　・ポリプロピレン繊維製品　・スポンジの入ったもの

●揮発性溶剤(ガソリン、ベンジン、シンナー、灯油など)やカセイソーダを使って洗濯しない
それらの付着したものを洗濯しない

●お湯取ホースで、灯油やガソリンなど水以外のものを吸い込まない

感電、漏電、ショートによる火災を防ぐために

プラグを抜く

●本体が動かない、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する

分解禁止

●分解・修理・改造をしない
修理は販売店などにご相談ください。

水ぬれ禁止

●本体各部や電源プラグに水や洗剤などをかけない

●入浴中は風呂水吸水をしない

子どもの事故を防ぐために（洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをするおそれ、窒息のおそれ）

●子どもに洗濯・脱水槽の中をのぞかせない、本体の近くに台を置かない
洗濯・脱水槽内に閉じ込められて、窒息、やけど、感電、けが、おぼれるおそれがあります。

●操作に不慣れな方だけでは使わせない

●付属品が梱包されているポリ袋は、子どもの手の届かないところに置く
ポリ袋を頭にかぶると、窒息するおそれがあります。

洗濯・脱水槽への巻き込まれを防ぐために（ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがのおそれ）

接触禁止

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中の洗濯物などに手を触れない
特に子どもには注意してください。

洗濯運転時の発泡を防ぐために（泡が多量に発生し、本体の故障・水漏れ・感電のおそれ）

●洗剤は表示に従って適量を入れる

安全上のご注意（必ずお守りください）（つづき）

⚠注意

洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷を防ぐために
（洗濯・脱水槽のバランスがくずれて異常振動が発生し、洗濯物・本体・周囲の壁や床の損傷、洗濯物の飛び出し、本体の転倒のおそれ）

異常振動が発生したときは安全装置が作動しますが、洗濯・脱水槽が高速で回転しているため、すぐに回転は止まりません。

●防水性の衣料・繊維製品は、洗濯・脱水槽には絶対に入れない
防水性の衣類は水を通さないため、洗濯・脱水をしても衣類の中に水が溜まっています。そのまま脱水をすると、溜まった水が急激に移動し、回転バランスが崩れて異常振動が発生することがあります。
脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損することがあります。
また、洗濯機が転倒することもあります。

防水性・繊維製品の例
釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、紙おむつ、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、カーペット、防水性マット・シート、足ふきマットなど硬くて厚いものなど
(洗える表示があっても洗わないでください)

●毛布などの大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯・脱水槽には絶対に入れない
折りたたんだ衣類の固まりが、脱水中に突然バランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損することがあります。
また、洗濯機が転倒することもあります。

●一辺が 40cm 以上の大きなネットを使用しない
異常振動や洗濯物の片寄りの原因になります。

けが、やけどを防ぐために

●ロックされた状態のふたを無理に開けない
●運転中はソフト仕上剤投入ケースを引き出さない

接触禁止

●運転中は本体の下に手足などを入れない
●ふたは、取っ手を持って開閉する

水漏れを防ぐために

●洗濯・乾燥前は水栓を開いて、水漏れがないか確認する
ねじの緩み、水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどにより水漏れに至るおそれがあります。
●使用しないときは、水栓を閉じておく
●据え付け直後や移設直後など、水栓接続を変えたあとは、まず水栓を開いて、水漏れがないか確認する

⚠注意

風呂水運転時の水漏れを防ぐために

（サイホン現象により、お湯取ホースから水が流れ出して水漏れや床を濡らすおそれ）

●浴槽の水面より風呂水吸水口が低くなる場所で使用しない
●お湯取ホースのクリーンフィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎてを外さない

洗濯物の損傷を防ぐために

●ふたを閉めるときに洗濯物を挟まない

●洗濯物のファスナーやボタンを、きちんと閉めてから洗濯・脱水槽に入れる

本体の損傷や故障、水漏れを防ぐために

●本体の上にのぼったり、重いものを載せたりしない
●給湯機からの温水を使用しない
● 50℃以上のお湯を使用しない

●**ふたなどのプラスチック部に、洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤がついたときは、湿った柔らかい布ですぐにふき取る**
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になります。

●**別売り部品の洗濯機用防水パン・洗濯機用トレー→(P.79)をお買い求めいただき、設置する**
水漏れや結露により、床面がぬれたり汚れたりするおそれがあるため、洗濯機用防水パン・洗濯機用トレーをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

●**断水後や、一度給水ホースを外して再度取り付けた場合、長期間使用しなかった場合は、水栓を閉めて「槽洗浄」を選び、スタートボタンを押してからゆっくり水栓を開く**
給水ホース、水道配管に空気がたまり、圧縮された空気圧によって本体が破損し、水漏れやけがのおそれがあります。

●**排水口が掃除できるように本体を設置し､排水口(排水トラップ)は月1回を目安にお手入れする→(P.61)**
排水口が詰まってしまうと、水漏れの原因になります。

●**糸くずフィルターは運転終了後、毎回お手入れする→(P.60)**

●**洗剤トレイやソフト仕上剤投入ケース周辺は、週1回を目安にお手入れする→(P.64)**
洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤がついたまま放置すると、本体の破損の原因になり、けがをするおそれがあります。

使用上のご注意

使用上のご注意をよくお読みのうえ、正しくお使いください

●運転中は電源プラグを抜かない
（本体の故障のおそれ）
「一時停止」ボタンを押し、電源を切り電源プラグを抜いてください。

●本体にテレビやラジオを近づけない
（画面が乱れたり、雑音が入ったりするおそれ）

●操作パネル付近に磁石、磁気カード(キャッシュカードなど)を近づけない
誤動作が起きたり、カードが使えなくなることがあります。

●洗濯物を入れ過ぎない
（洗濯物のはみ出しにより、洗濯物や本体のプラスチック部品の破損のおそれ）
（洗濯時間が長くなったり、洗いムラや乾きムラが発生したりするおそれ）

●風乾燥運転中は十分に換気をする
（換気が不十分だと窓や壁などが結露するおそれ）

据え付け状態の確認

次のような問題が発生したときは、据え付け状態を確認してください。
それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店または設置された業者にお問い合わせください。

水漏れが発生したとき

●水栓の接続は、付属品のワンタッチつぎて→**(P.10)**を使用していますか？

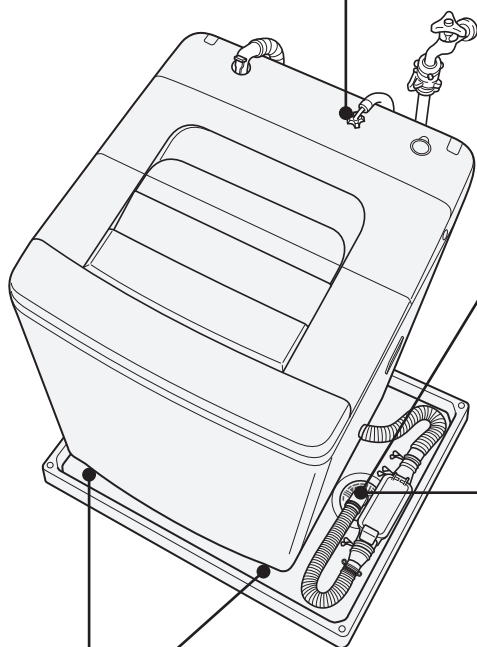
●接続部分に緩みやぐらつきはありませんか？

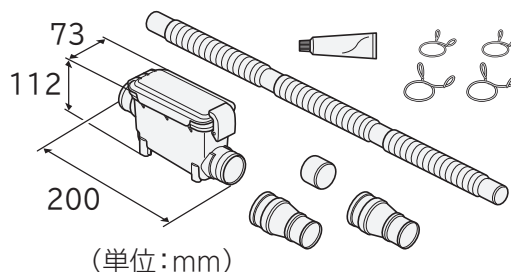
●本体側に接続したユニオンナットは取り付けられていますか？→**(据付説明書 P.13)**

●水栓のパッキンや金属部などに劣化やさびが発生していませんか？

脱水時の停止や、異常音・振動が発生したとき

●本体が水平に設置されていますか？

●水準器の気泡が円の中に入っていますか？→**(据付説明書 P.6)**

お知らせ表示(すすぎ 表示の全点滅)が表示されたとき

●本体を設置する前に、排水口の掃除をしましたか？
排水口に糸くずがたまりやすい場合や、掃除しにくい場合は、別売り部品の糸くずボックス→**(P.79)**をお買い求めいただき、設置することをおすすめします。

排水異常が発生したとき

●排水ホースの高さは、15cm以下になっていますか？

●排水ホースが、排水口に取り付けられていますか？→**(据付説明書 P.8)**

敷居を越えるときは、高さ15cm以下、
排水ホースの全長を2m以下に

各部のなまえ・付属品

使用する前に、本体各部のなまえと付属品を確認してください。
→(P.○○)カッコ内の数字は主な説明のあるページを示しています。

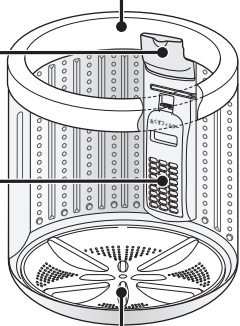
洗濯・脱水槽

洗濯・脱水槽を回すと液体の音がしますが、これは脱水時のバランスを取るために、バランスリングの中に入っている液体の音です。洗濯・脱水槽に水が残っている訳ではありません。

バランスリング

洗剤トレイ **→(P.22、64)**
(洗剤・漂白剤投入口)

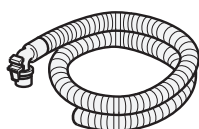
糸くずフィルター
(2か所)
→(P.60)

エアスルーパル
(かくはん翼)

アース線**→(据付説明書 P10)**

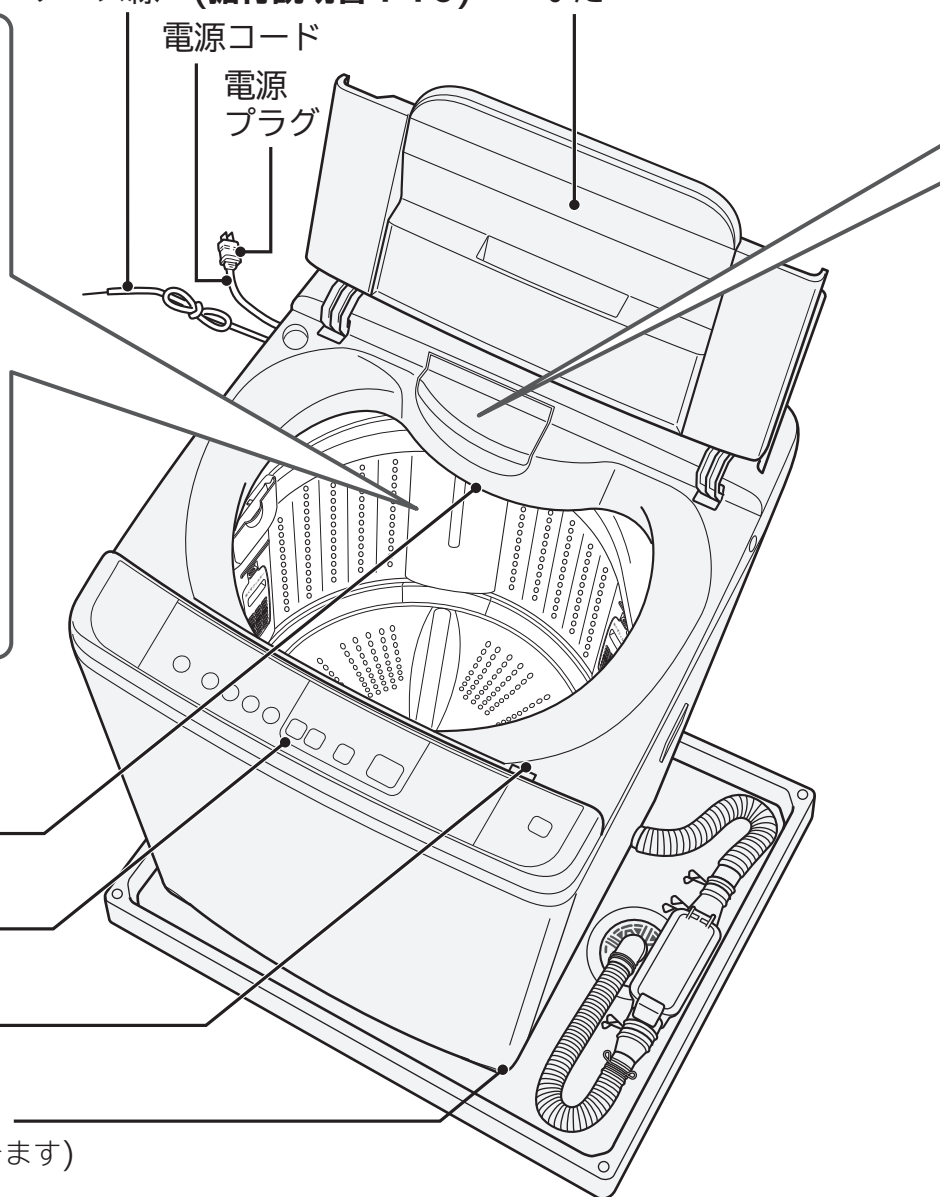
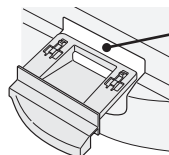
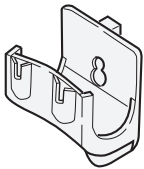
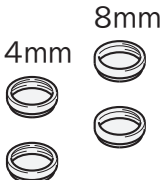
電源コード

電源プラグ

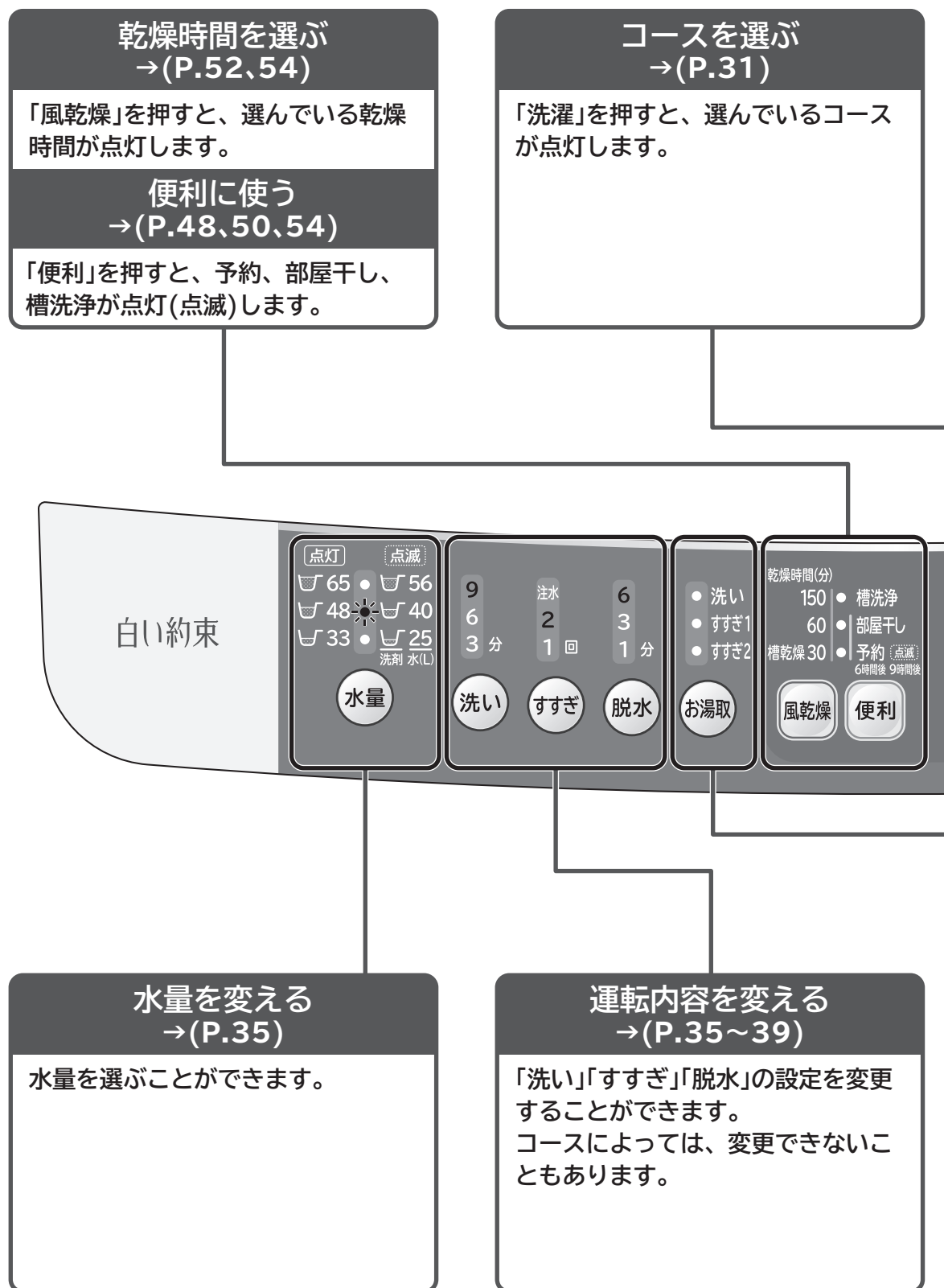
ふた

注水口**→(P.65)**

操作パネル**→(P.12)**

ふたロック**→(P.14)**

調節脚**→(据付説明書 P6)**
(前右側の脚の高さを調節できます)

付属品			
水栓との接続に使用します		風呂水を使うときに使用します	
給水ホース(約0.8m) **→(据付説明書 P.13)**	ワンタッチつぎて **→(据付説明書 P.12)**	お湯取ホース(約4m)(吸水ホース) **→(据付説明書 P.14)**	クリーンフィルター **→(据付説明書 P.14)**
(1本)	(1個)	(1本)	(1個)

お湯取ホースを片づけるときに使用します	本体を水平に据え付けるときに使用します	本体の水平を確認するときに使用します	ご使用になる前にご覧ください
お湯取ホース掛け **→(据付説明書 P.15)**	脚キャップ （高さ調整用） **→(据付説明書 P.6)** 8mm 4mm	水準器 **→(据付説明書 P.6)**	DVD 上手な使いかた
（1個）	（4個）	（1個）	（1枚）

操作パネルのはたらき

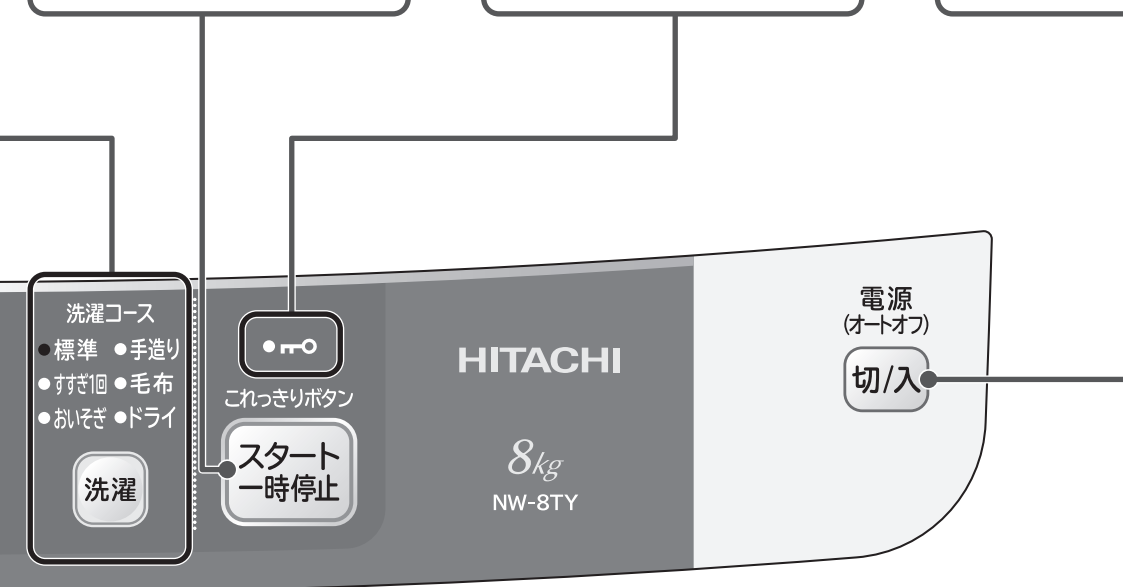
乾燥時間を選ぶ
→(P.52､54)
「風乾燥」を押すと、選んでいる乾燥時間が点灯します。
便利に使う
→(P.48､50､54)
「便利」を押すと、予約、部屋干し、槽洗浄が点灯(点滅)します。
コースを選ぶ
→(P.31)
「洗濯」を押すと、選んでいるコースが点灯します。
白い約束
点灯
点滅
65
48
33
56
40
25
洗剤
水(L)
水量
9
6
3
分
注水
2
1
回
6
3
1
分
洗い
すすぎ
脱水
洗い
すすぎ1
すすぎ2
お湯取
乾燥時間(分)
150
60
槽乾燥30
槽洗浄
部屋干し
予約
点滅
6時間後 9時間後
風乾燥
便利
水量を変える
→(P.35)
水量を選ぶことができます。
運転内容を変える
→(P.35～39)
「洗い」「すすぎ」「脱水」の設定を変更することができます。
コースによっては、変更できないこともあります。

スタート／一時停止
→(P.14)

スタートや一時停止を行います。

ふたロック表示
→(P.14､58)

● (ふたロック)
●ふたがロックされている間、点灯します。

電源
→(P.66)

電源の入・切を行います。
●電源を入れたままスタートさせずに20分間経過すると、自動で電源が切れます。(電源オートオフ)
●運転が終了すると自動で電源が切れます。

※操作パネルは「標準」コース(水量40L)の例です。

風呂水を使う
→(P.26)

「お湯取」を押すと、風呂水が使える行程が順に点灯します。

表示について

設定や行程などをランプの点灯と点滅および数字(文字)の点灯でお知らせします。

消灯表示 …… ○ , 3 (数字例)
点灯表示 …… ● , 3 (数字例)
点滅表示 …… ☀

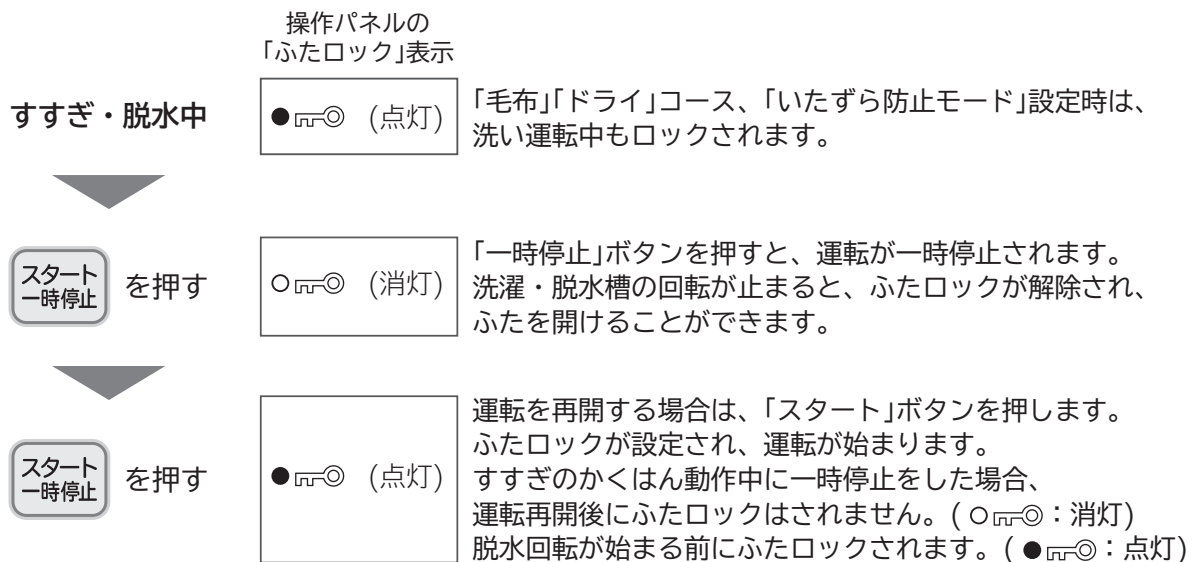
ふたの開閉のしかた

安全のため、運転終了までふたが開かないように自動でふたロックが設定されます。

ふたの開けかた

運転中にふたを開ける場合は、「一時停止」ボタンを押し、ふたロックを解除してから開けてください。
無理にふたを開けると、ふたロックが故障するおそれがあります。

運転中にふたを開ける

	操作パネルの「ふたロック」表示	
すすぎ・脱水中	●🔑 (点灯)	「毛布」「ドライ」コース、「いたずら防止モード」設定時は、洗い運転中もロックされます。
スタート 一時停止 を押す	○🔑 (消灯)	「一時停止」ボタンを押すと、運転が一時停止されます。洗濯・脱水槽の回転が止まると、ふたロックが解除され、ふたを開けることができます。
スタート 一時停止 を押す	●🔑 (点灯)	運転を再開する場合は、「スタート」ボタンを押します。ふたロックが設定され、運転が始まります。すすぎのかくはん動作中に一時停止をした場合、運転再開後にふたロックはされません。(○🔑：消灯) 脱水回転が始まる前にふたロックされます。(●🔑：点灯)

運転途中で電源を切ると、ふたロックが設定されたままの状態で運転が終了します。
電源「切」状態でふたが開けられないときは、「電源」ボタンを押して電源を入れ、5秒程度待ち、ふたロック ○🔑 表示が消灯したことを確認してから、ふたを開けてください。

ふたの閉めかた

ふたを閉める場合は、しっかり閉めてください。
しっかり閉めないとふたロックが設定されず、危険防止のため運転が始まりません。

洗濯物の準備と確認

洗濯物に付いている取扱絵表示や注意表示を確認してください。

※本文中の乾燥運転とは、衣類乾燥機で乾燥することです。

洗濯も乾燥もできないもの

次のような洗濯物は、洗濯運転も乾燥運転もできません。
洗濯物の縮み、形くずれ、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●洗濯絵表示 や ドライ セキユ系 の表示があるもの
- ●取扱絵表示や素材表示が付いていないもの
- ●皮革・毛皮・羽製品、それらの装飾品付き製品
- ●和服、和装小物製品
- ●ネクタイ、スーツ、コート
- ●靴
- ●レーヨン、キュプラ、それらの混紡品
- ●シルク製品
- ●ベルベットなどのパイル地製品
- ●コーティング加工、樹脂加工、エンボス加工の製品
- ●毛100%または毛足10mm以上の毛布やカーペットカバー
- ●強撚糸(強くよじった糸)を使用したウールやちりめんなどの製品

洗濯物が片寄りやすく、異常振動による本体の故障、けが、洗濯物の破れなどのおそれがあります。

- ●防水性製品 →**(P.6)**
- ●玄関マット、ラグマット、敷物
  - ・裏面にゴムが付いているもの
  - ・厚手のもの
  - ・毛足の長いもの
- ●カーペット
- ●座布団や枕、クッションなど
- ●洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)
- ●ペットの毛が多量に付着したもの

乾燥できないもの

次のような洗濯物は、乾燥運転できません。
洗濯物の縮み、しわつき、変色、損傷、風合い劣化などのおそれがあります。

- ●ゴムやウレタンなどを使用した製品
- ●ウレタン(スポンジ類)の入ったぬいぐるみなど
- ●布団類などわたを使用した製品
- ●ウールなどの獣毛およびその混紡製品
  素材によっては「ドライ」コースで乾燥できるものもあります。→**(P.44)**
- ●タイツ
- ●レースや刺しゅうなど飾りや付属品のある製品
- ●濃い色のプリントもの
- ●次のような取扱絵表示が付いているもの

	ドライクリーニングができる
	つり干しがよい
	弱くしぼるのがよい
	しぼってはいけない
	アイロンは、低温で掛けるのがよい
	アイロン掛けはできない

「タンブラー乾燥はお避けください」などの注意表示

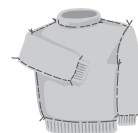
油などの酸化熱による自然発火や引火のおそれがあります。

- ●油が付着したもの
  植物油、動物系油、機械油、ドライクリーニング油、美容オイル、ベンジン、シンナー、ガソリン、セルロース系樹脂などが付着したもの
- ●ポリプロピレン繊維の製品

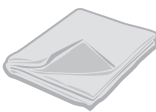
洗濯物の準備と確認（つづき）

上手に洗濯をするために、洗濯前に確認してください。

洗濯物の確認

ポケットの中のものを取り出す	硬貨やヘアピンなどを取り除いてください。硬いもの、とがったものは洗濯物の傷みや本体の故障の原因になります。
ひもは結んで、ファスナーは閉める	衣類のひもは結び、ファスナーは閉めてください。洗濯物のからみや傷み、本体の故障の原因になります。
しみは早めに落とす	しみやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなり、黄ばみの原因になります。洗濯前に部分洗いなどで処理しておくと、より効果的です。
大きなゴミなどを取り除く	大きなゴミ、泥や砂、髪の毛、ペットの毛は取り除いてください。本体内部にゴミや異物が詰まり、本体の故障の原因になります。
毛玉がつきやすい衣類は裏返しする	毛玉ができやすいセーターなどは裏返してください。洗濯物どうしの摩擦や、かくはん翼でのこすれは、洗濯物の傷みの原因になります。

洗濯物を仕分ける

色落ちなどの防止をするために、分けて洗濯してください。

色落ちしやすい洗濯物	●著しく色落ちする洗濯物は分けて、同類の洗濯物を2～3枚まとめて洗ってください。
糸くずが気になる洗濯物	●タオル、バスタオルは分けて洗ってください。 ●コーデュロイ(起毛素材)や濃い色の洗濯物などは、糸くず防止用洗濯ネットに入れて洗ってください。
デリケートな洗濯物 ・小物類	●レースの付いた洗濯物、ブラウス、ストッキング、タイツなどは、洗濯ネットに入れて洗ってください。 ●ワイヤー入りブラジャーは、専用ネットに入れて洗ってください。

運転コースによって、洗濯・乾燥できる容量が異なります。→(P.31)
容量の目安に従って、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れてください。

洗濯物の重さの目安

洗濯物の重さを確認するための目安です。洗濯物の素材や大きさにより、実際の重さは異なりますので注意してください。

肌着類	半袖肌着 (約110g)	長袖肌着 (約130g)	スリップ (約150g)	トランクス (約80g)	ブリーフ (約50g)	ショーツ (約30g)	靴下 (約50g)
シャツ・ズボン類	ワイシャツ (約200g)	ブラウス (約200g)	パンツ (約400g)	スカート (約400g)	ジーンズ (約600g)	作業服上下 (約800g)	トレーニングウェア上下 (約850g)
タオル・寝具類	タオル (約70g)	バスタオル (約300g)	ハンカチ (約15g)	パジャマ上下 (約500g)	シーツ (約500g)	ダブルシーツ (約650g)	

●上記洗濯物の重さの目安は、一般財団法人日本電気工業会・自主基準によるものです。

上手に洗濯をする

洗濯物の仕上がりを良くするための、コースの使い分けや方法について説明します。

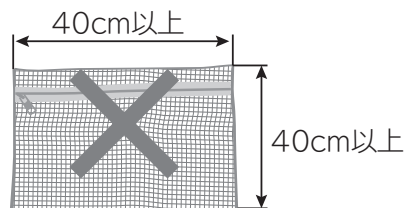
洗濯の仕上がりを良くする

次のような方法をお試しください。

糸くず付着を少なくするには	糸くずや食べこぼしなどの固形汚れが洗濯物に残る場合があります。 ●すすぎ回数を増やしてください。 ●水量を多く設定してください。
ゴワつきを少なくするには	タオルなどはパイルが寝てゴワつく場合があります。 ●水量を多く設定してください。 ●ソフト仕上剤をお試しください。
しわを少なくするには	洗濯物の種類によっては、しわがつきやすいものがあります。 ●水量を多く設定してください。
色落ちを防ぐには	洗濯物がかくはん翼でこすられると、色落ちする場合があります。 ●水量を多く設定してください。
色移り・黒ずみを防ぐには	洗剤が少なかったり、ソフト仕上剤を入れ過ぎたりすると、黒ずみの原因になる場合があります。また、液体洗剤を使用すると、黒ずみが発生する場合があります。 ●色落ちしやすい洗濯物は、分けて洗ってください。 ●洗剤やソフト仕上剤は、表示に従って適量を入れてください。 ●液体洗剤を使用している場合は、粉末洗剤をお試しください。
洗濯物の浮きを防ぐには	フリースなど水を含みにくい洗濯物は浮いてしまい、洗い残しが発生する場合があります。 ●洗濯物の量を少なくしてください。(洗濯・脱水槽の半分程度) ●水量を少なく設定してください。

洗濯物の片寄りを防ぐ

脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなります。
また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。
洗濯物の片寄りを防ぐには、次のようなことに注意してください。

洗濯物を洗濯・脱水槽の中に入れるときは	●重いものが片寄らないように、洗濯物は洗濯・脱水槽の外側に均一に広げて入れてください。 ●洗濯物を詰め込み過ぎないでください。
洗濯ネットを使うときは	●洗濯ネットには洗濯物を詰め込み過ぎないでください。 汚れ落ちが悪くなります。 ●洗濯ネットのファスナーは閉めてください。 洗濯物を傷める場合があります。 ●一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。 異常振動や洗濯物の片寄りの原因となります。
タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物や洗濯ネットに入れた洗濯物は	●一つだけでは洗濯しないでください。 2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。 ●先に洗濯・脱水槽に入れてから、ほかの洗濯物を入れてください。

洗剤や仕上剤の使いかた

洗剤や仕上剤は、手順に従い、適量を投入口に入れてください。

洗濯物の量の計測と水量・洗剤量表示

洗濯物の量は自動計測され、それに合わせた水量・洗剤量が表示されます。

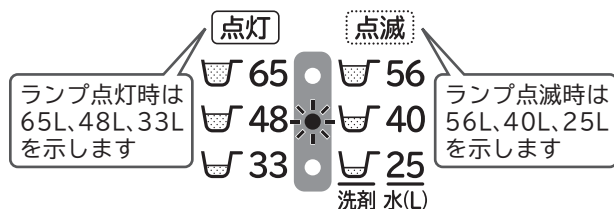
1 洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる

2 電源を入れ、運転するコースを選び、

スタート一時停止 を押す

かくはん翼と洗濯・脱水槽が回転し、洗濯物の量が自動計測されます。

あらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースを設定した場合は、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯物の量に合わせた水量が表示されます。

「標準」コース(水量40L)の例

洗濯物の量(目安)	水量(手動設定)	洗剤量(目安)表示
6～8kg	65L	
4～6kg	56L	
3～4kg	48L	
2～3kg	40L	
1～2kg	33L	
～1kg	25L	

3 右表を参考に洗剤、液体漂白剤、ソフト仕上剤を入れ、ふたを閉める

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた
→(P.22)

ふたが開いていると給水されません。
ふたを閉めると給水が始まります。

洗剤および洗濯物の量

- 「UVカット」は泡立ちが良過ぎるため、使用できません。
- 香りの強い柔軟剤を使用すると、においが気になる場合があります。
- 表の洗濯物の量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗濯物の量が変わります。
  通常の洗濯物では洗濯物の量の目安は7～8割が適当です。

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤量

操作パネルに表示された水量表示に従って、使用する洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の使用量を確認し、適量を投入口に入れてください。

合成洗剤						石けん(天然油脂)		液体漂白剤	ソフト仕上剤			
粉末		液体			液体中性	粉末	液体		濃縮			普通
(水30Lあたり)		(水30Lあたり)			(水30Lあたり)	(水30Lあたり)		(水30Lあたり)	(水30Lあたり)			
20g	25g	10mL	20mL	25mL	40mL	36g	40mL	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL
アタック	アタック リセットパワー ニュービーズ ボールド トップ 部屋干しトップ 消臭ブルーダイヤ	アタック Neo (ネオ) トップ NANOX (ナノックス)	アリエール イオンパワー ジェル リキッド トップ	液体ふんわり ニュービーズ アタック バイオジェル 香りつづく トップ	エマール アクロン	そよ風	洗濯用 液体複合 石けん	手間なし ブライト ワイド ハイター	ハミング Neo	ハミング (濃縮タイプ) ふんわり ソフラン レノア プラス	ハミングフレア しわスッキリ ソフラン 香りとデオドラントのソフラン	ハミング
43g	54g	22mL	43mL	54mL	87mL	78g	87mL	87mL	9mL	15mL	22mL	43mL
37g	47g	19mL	37mL	47mL	75mL	67g	75mL	75mL	7mL	13mL	19mL	37mL
32g	40g	16mL	32mL	40mL	64mL	58g	64mL	64mL	6mL	11mL	16mL	32mL
27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	48g	53mL	53mL	5mL	9mL	13mL	27mL
22g	27g	11mL	22mL	27mL	44mL	40g	44mL	44mL	4mL	8mL	11mL	22mL
17g	21g	8mL	17mL	21mL	33mL	30g	33mL	33mL	3mL	6mL	8mL	17mL

●家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないこともあります。
また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤の容器に表示されている「使用量の目安」を参考にしてください。
●軽い汚れの場合は、上の表の半分程度(5～6割)が適当です。

水量を手動で変更する

「標準」コースの自動設定の水量は、25～65Lで表示されます。

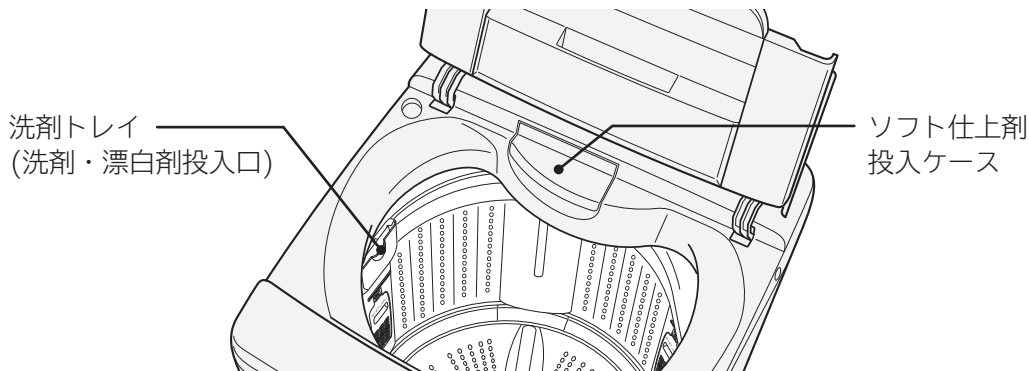
水量を変更したい場合は、「スタート/一時停止」ボタンを押したあと、「水量」ボタンを押して設定してください。→(P.35)

洗剤や仕上剤の使いかた（つづき）

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤の入れかた

洗剤・液体漂白剤は洗剤トレイ、ソフト仕上剤はソフト仕上剤投入ケースに正しく入れてください。

洗剤トレイ・ソフト仕上剤投入ケース

洗剤・液体漂白剤と、ソフト仕上剤は、投入口が異なります。

●天然粉末石けん、複合石けんを使う場合は、洗剤トレイに入れないでください。
石けん(天然油脂)の入れかた→**(P.24)**
●洗剤トレイ、ソフト仕上剤投入ケースが汚れたときは、水洗いしてください。お手入れのしかた→**(P.64)**

洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤を入れる手順

1 操作パネルに洗剤量(目安)が表示されたあと
洗剤トレイを開ける

2 **洗剤を投入口に入れる**
洗剤量は洗剤量(目安)表示に従って入れてください。→**(P.20)**

●洗剤を入れ過ぎないでください。
(故障や水漏れ、感電の原因になります)
●ソフト仕上剤投入ケースに、洗剤を入れないでください。
故障の原因になります。
●衣類の量によっては、洗剤トレイが開けにくい場合があります。
このような場合には、衣類を洗剤トレイの反対側によせて、洗剤トレイを開けてください。
●洗剤トレイやバランスリングがぬれているときは、水滴をふいてから洗剤を入れてください。
●洗剤は洗剤トレイの奥に入れてゆっくり閉めてください。
洗剤が飛び散るおそれがあります。
●洗剤のこびりつきがあると、洗剤トレイを閉めても洗剤トレイ内に洗剤が残るときがあります。
2、3度開閉を繰り返すか、それでも残るときは掃除してください。
●固まっている洗剤は、砕いてから入れてください。
洗剤トレイに洗剤が残るときがあります。
●粘性の高い液体洗剤は、洗剤残りを少なくするため、水で薄めてから投入口に流し込んでください。
●タブレット、シート、キューブタイプなどの洗剤を使用する場合は、よく溶かしてから直接、洗濯・脱水槽内に入れてください。
●パワージェルボールなどの洗剤は、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。

③ (必要に応じて) **液体漂白剤を投入口に入れる**	●使用量および使いかたは、漂白剤の表示に従ってください。 ●液体漂白剤は直接、洗濯物にかけないでください。 変色、布破れの原因になります。 ●塩素系の漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま、長時間放置しないでください。
④ **洗剤トレイを閉める**	●衣類を洗濯・脱水槽に入れるときは、洗剤トレイをしっかり閉めてください。(洗剤トレイが開いたまま運転させると、破損したり洗濯物を傷めたりするおそれがあります)

⑤ **ソフト仕上剤投入ケースを引き出す**

⑥ (必要に応じて) **ソフト仕上剤を投入口に入れる(最大120mL以下)**	●ソフト仕上剤を入れ過ぎないでください。 (最大120mL以下) 流れ出して洗濯物に直接かかり、変色や黒ずみの原因になります。 ●次のような洗剤やソフト仕上剤は、においが気になる場合があります。 ・香りの強い柔軟剤 ・粘性の高いもの 次のことをお試しください。 ・洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らしてください。 ・香りの強い柔軟剤以外をお試しください。 ・「槽洗浄」で、洗濯・脱水槽を洗い流してください。 **→(P.54)** ●ソフト仕上剤を入れたまま長時間放置しないでください。 固まってしまう場合があります。
⑦ **ソフト仕上剤投入ケースを閉める**	●ソフト仕上剤投入ケースは、しっかり閉めてください。 (勢いよく閉めたり、しっかり閉まっていないと、ソフト仕上剤がこぼれたり、運転中に水が垂れてくる場合があります) ●洗剤、液体漂白剤、ソフト仕上剤が周囲に付着したときは、湿った布などでふき取ってください。

洗剤や仕上剤の使いかた（つづき）

石けん（天然油脂）の入れかた

天然粉末石けん、複合石けんなどは、洗剤トレイに入れないでください。
次のいずれかの方法でよく溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。

バケツなどで溶かす

1 **バケツなどに、30℃ぐらいのぬるま湯を約5L用意する**

2 **ぬるま湯に石けん(天然油脂)を少しずつ入れながら、十分に溶かす**

石けん(天然油脂)が固まったり、粉が残ったりしないよう、十分溶かします。

3 **洗濯物を入れ、コースを選ぶ**

4 **[スタート一時停止] を押し、運転させる**

5 **溶かした石けん液を直接、洗濯・脱水槽に入れ、運転を続ける**

直接、洗濯・脱水槽で溶かす

1 **[切/入] を押し、電源を入れ、[洗濯] を押し、「標準」コースを選ぶ**

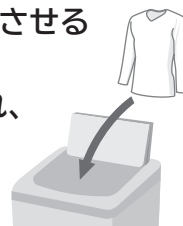
2 **[水量] [洗い] を押し、水量「25L」、洗い「3分」を設定する**

3 **[スタート一時停止] を押し、運転させる**

4 **給水後、かくはんが始まったら、[スタート一時停止] を押し、一時停止させる**

5 **石けん(天然油脂)を洗濯・脱水槽に入れ、[スタート一時停止] を押し、運転を再開させる**

6 **運転終了後、洗濯物を入れ、コースを選ぶ**

7 **[スタート一時停止] を押し、運転させる**

洗いのとき、あらかじめ水が入っているので、水量が多めになります。

次の場合は石けん(天然油脂)を使用しないでください。

●予約運転のとき
洗濯・脱水槽で固まるおそれがあります。

●「毛布」「ドライ」コースのとき
つけおき洗いにより、黒ずみや黄ばみのおそれがあります。

- ●石けん(天然油脂)を使うとき、合成洗剤を約1割混ぜると、石けんかす(金属石けん)の発生を抑えることができます。
- ●石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを十分に行ってください。すすぎが十分でないと黄ばみ・においの原因や衣類乾燥機で乾燥したあとに変色することがあります。
- ●石けん(天然油脂)は石けんかすが発生しやすいため、1か月に一度を目安に日立純正洗濯槽クリーナーを使い、「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.54)**
- ●使用量が多過ぎたり、低温の水に直接入れると、完全に溶けない石けんかすがホースや洗濯・脱水槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。
- ●合成洗剤のみの場合は、「直接、洗濯・脱水槽で溶かす」に記載の方法で運転しないでください。泡による弊害が起こる場合があります。
- ●液体石けん(天然油脂)は、水で溶かしたまま放置しないでください。固まるおそれがあります。

洗濯のりの使いかた

洗濯のりの入れかた

洗濯できる洗濯のりは、化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAc)と表示されているものに限ります。

- ●上記以外の洗濯のりは、故障の原因となるおそれがあります。使用する前に成分表示を確認してください。
- ●PVA(ポリビニルアルコール)は使用しないでください。十分なのり付けができない場合や、本体の故障の原因になるおそれがあります。

のり付けできる洗濯物の量は、3kg以下です。洗濯物の重さの目安→(P.17)

- ●のり付けした洗濯物は、衣類乾燥機で乾燥をさせないでください。

のりを溶かす

1. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
2. 水量 洗い を押し、水量「25L」、洗い「3分」を設定する
3. スタート一時停止 を押し、運転させる
4. 給水が始まったら スタート一時停止 を押し、一時停止させる
5. 直接、洗濯・脱水槽に洗濯のりを入れ、スタート一時停止 を押し、運転を再開させる
   運転終了後、洗濯のりが溶けたことを確認します。

のり付けをする

6. のり付けしたい洗濯物(3kg以下)を入れる
7. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
8. 水量 洗い 脱水 を押し、水量「40L」、洗い「6分」、脱水「1分」を設定する
9. スタート一時停止 を押し、運転させる
10. 洗濯物を取り出す

洗濯・脱水槽をすすぐ

のり付け運転終了後に

11. 切/入 を押し、電源を入れ、洗濯 を押し、「標準」コースを選ぶ
12. 水量 を押し、「65L」を設定する
13. スタート一時停止 を押し、運転させる

念入りに洗い流したいときは

11. 切/入 を押し、電源を入れ、便利 を押し、「槽洗浄」を選ぶ→(P.54)
    洗剤、洗濯物は入れないでください。
12.

を押し、運転させる

風呂水（お湯取）を使う

洗濯運転時に、風呂水を使う行程と、水道水を使う行程を選ぶことができます。

お湯取運転の準備

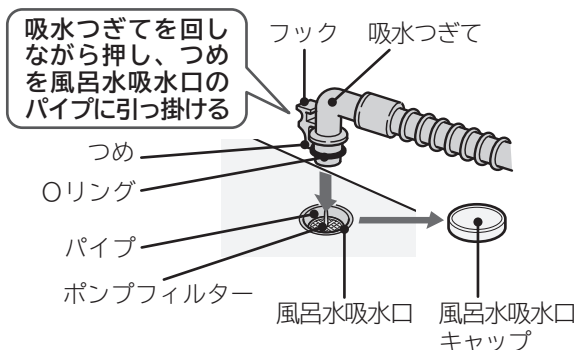
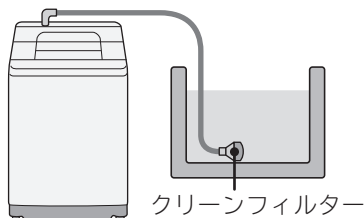
お湯取運転をするときも、水栓を開けてください。
風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。

お湯取ホースの取り付けかた

別冊「据付説明書」に従い、お湯取ホースの長さを調節し、クリーンフィルターを取り付けてください。
→(据付説明書 P.14)

1 風呂水吸水口キャップを外す

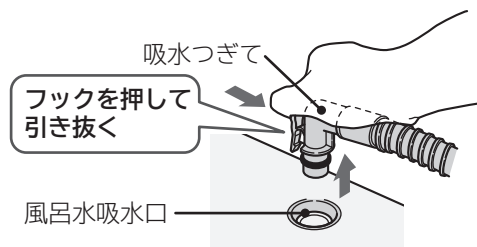
2 お湯取ホースの吸水つぎてを、風呂水吸水口に取り付ける

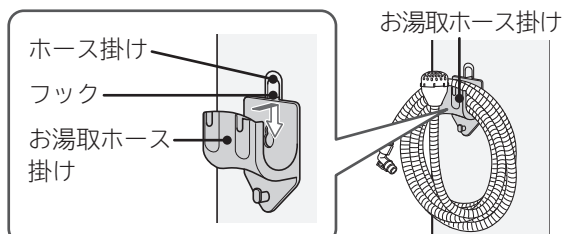
- 吸水つぎてのつめをパイプに引っ掛け、抜けないことを確認してください。
- 入りにくい場合は、Oリングに少し水をつけ、回しながら押してください。
- Oリングを外したり、傷つけたりしないでください。外すと空気が入り込み、吸水されなくなります。
- 風呂水吸水口のポンプフィルターを中に押し込まないように注意してください。

3 クリーンフィルターを浴槽に入れる

お湯取ホースの取り外しかた

長期間お湯取ホースを使用しないときは、本体から取り外しておくことをおすすめします。

1 浴槽からクリーンフィルターを取り出す

2 吸水つぎてを、風呂水吸水口から取り外し、ホースの中の水を抜く

吸水つぎてを取り付けたまま、お湯取ホースを持ち上げないでください。ホース内の残水が洗濯・脱水槽に逆流して、洗濯物をぬらすおそれがあります。

3 クリーンフィルター部を上向きにして、お湯取ホース掛けにかける

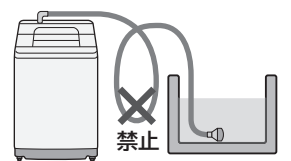
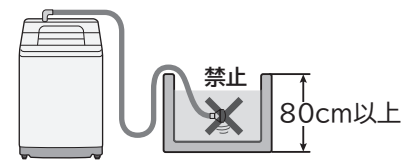
お湯取ホース掛けの使いかた→(据付説明書 P.15)
お湯取ホースやクリーンフィルター内の残水は排水してください。床面をぬらすおそれがあります。

お湯取ホースの使いかた

お湯取運転を始める前に、お湯取ホースが正しく取り付けられているかを確認してください。正しく取り付けられていないと、風呂水吸水されなくなったり、水漏れの原因になる場合があります。

お湯取ホースを浴槽に入れる

付属品のお湯取ホースは約4mです。
風呂水吸水口からクリーンフィルターまでの距離(H)が3m以内になることを確認してください。
距離(H)が3m以上の場合は、別売り部品のお湯取ホース(約5mまたは約7m)を使用してください。
→(P.80)

高い壁を越えるときは、たるみをなくす

お湯取ホースは巻いたまま使わない

クリーンフィルターが浮き上がらないようにする

浴槽の高さが床面から80cm以上の場合は、垂れ下がったお湯取ホースの重みで、クリーンフィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

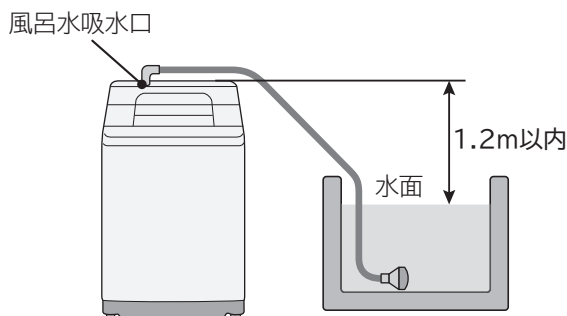
お湯取ホースを傷付けないでください。

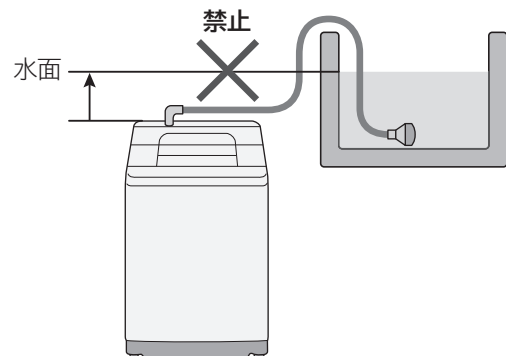
・浴室などのドアで挟み込まないでください。
・無理な力をかけないでください。
・金属部分とのこすれに注意してください。

お湯取運転できない場合

次のような場合は、お湯取運転できません。

浴槽内の風呂水水位が低い場合

水位が低いと風呂水吸水されない場合があります。
風呂水給水口から浴槽水面までの高さは、1.2m以内にしてください。

風呂水吸水口よりも、浴槽の水面のほうが高い場合

風呂水吸水口より高い位置にある浴槽から吸水しないでください。
サイホン現象により、ポンプの運転が終了しても吸水が止まらず、水漏れの原因になります。

●**発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤の入った風呂水は、使用しないでください。吸水されない場合があります。**

風呂水(お湯取)を使う(つづき)

お湯取運転の設定

 を押し、お湯取運転する行程を選ぶことができます。

お湯取運転の設定方法

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 洗濯 を押し、コースを選ぶ
   「ドライ」コースは、お湯取設定できません。
3. お湯取 を押し、お湯取運転したい行程の表示を点灯させる

設定方法	パネルの表示	洗い	すすぎ1(1回目)	すすぎ2(2回目)	行程内容
コースを選び お湯取 を押す	●洗い ○すすぎ1 ○すすぎ2	風呂水(お湯取)	水道水		「洗い」のみお湯取します。
	●洗い ●すすぎ1 ○すすぎ2	風呂水(お湯取)		水道水	「洗い」「すすぎ1」(1回目)をお湯取します。
	●洗い ●すすぎ1 ●すすぎ2	風呂水(お湯取)			「洗い」から「すすぎ2」(2回目)までお湯取します。
	○洗い ○すすぎ1 ○すすぎ2	水道水			お湯取しません。

次のような場合は、お湯取設定できません。
- 洗い行程を水道水に設定した場合のすすぎ行程
- すすぎ3回目

4. を押し、運転させる
   工場出荷時は「お湯取設定を記憶しない」に設定されています。→(P.58)

運転中に一時停止させ、お湯取する行程を変更することもできます。

1. 洗いやすすぎの給水中に、 を押し、一時停止させる
2. お湯取 を押し、お湯取運転を行う行程を変更する

ただし、次のような運転の途中では、お湯取の変更はできません。
- 回転シャワーすすぎが運転されているとき
- 洗いやすすぎ行程で、規定水位に達してから1分間

お湯取運転の清水すすぎ

最終のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に自動で水道水のすすぎ運転が行われます。

- ●工場出荷時は「清水すすぎの設定なし」に設定されています。→**(P.56)**
- ●清水すすぎに使用する水道水は約6Lです。ためすすぎにはなりません。
- ●最終すすぎに水道水を設定した場合は、清水すすぎは行われません。
- ●すすぎ3回目はお湯取設定できないため、清水すすぎも行われません。

	お湯取設定	パネルの表示	洗い設定	すすぎ1(1回目)設定	すすぎ2(2回目)設定
すすぎ1回設定の場合	洗いのみ	●洗い ○すすぎ1 ○すすぎ2	風呂水(お湯取)	水道水	—
	洗い～すすぎ1回目	●洗い ●すすぎ1 ○すすぎ2	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)+清水すすぎ	—
すすぎ2回設定の場合	洗い～すすぎ1回目	●洗い ●すすぎ1 ○すすぎ2	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)	水道水
	洗い～すすぎ2回目	●洗い ●すすぎ1 ●すすぎ2	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)	風呂水(お湯取)+清水すすぎ

風呂水（お湯取）を使う（つづき）

お湯取運転の注意

風呂水の吸水状態により、水道水運転よりも運転時間が長くなることがあります。

お湯取運転を始める前の注意

水栓を開けてください

風呂水ポンプの吸い上げ運転の際、一定量の水(呼び水)の給水が必要になるため、お湯取運転時にも水道水が使われます。給水時間は15秒間です。

お湯取運転中の注意

運転スタート後、風呂水を吸い上げ始めるまでに約1～3分間かかります。

風呂水ポンプのホース内の空気を抜くため、風呂水を吸い上げ始めるまでに約1～3分間かかります。
お湯取運転スタート後、すぐに風呂水吸水が始まらなくても、異常ではありません。
また、ホース内の空気を抜く際、音が大きくなることがあります。

お湯取運転中に水道水が吸水される場合があります。

風呂水吸水性能を上げるため、風呂水ポンプの運転を一時停止させ、水道水が給水される場合があります。
（1分ごとに7秒間給水、2回まで）

お湯取運転中に風呂水がなくなると、自動で水道水給水に切り替わります。

途中で風呂水がなくなった場合や、正しく風呂水吸水されない場合は、風呂水ポンプが作動してから約12分後に自動で水道水給水に切り替わるため、運転時間が長くなります。
水道水に切り替わった後の運転は、すべて水道水が給水されます。

お湯取運転中に手動で水道水給水に切り替えることもできます。

1. スタート 一時停止 を押し、一時停止させる
2. お湯取 を押し、お湯取行程の表示をすべて消す
3. スタート 一時停止 を押し、運転を再開させる

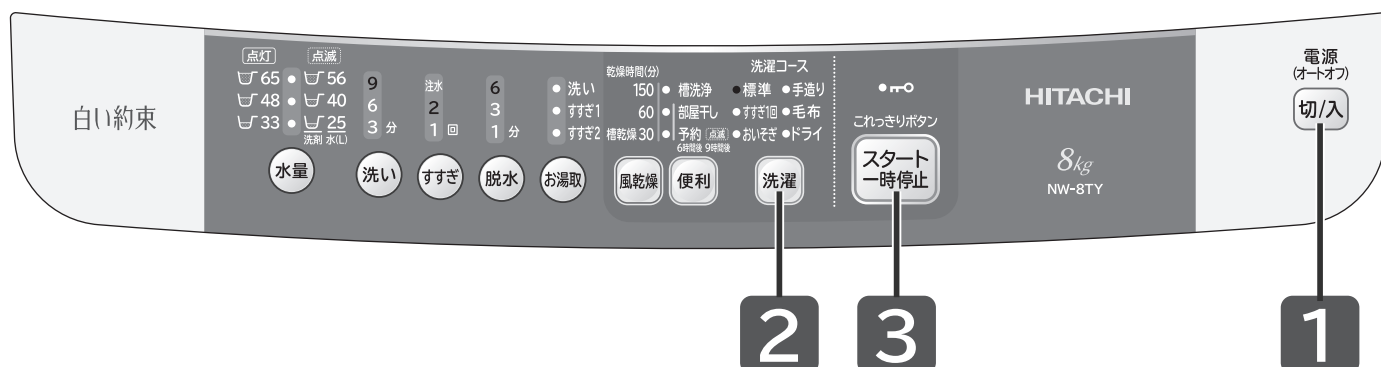
水道水給水へ切り替わります。

運転コースの選びかた

※本文中の乾燥とは、高速回転で空気を取り込む風乾燥のことです。

コース・運転	洗濯物の種類	運転方法（最大洗濯・乾燥容量）			おすすめ洗剤 →(P.21)（槽乾燥、風乾燥は除く）
		洗濯	洗濯～乾燥（部屋干し）	乾燥	
標準	普段の洗濯物 ・パジャマ　・肌着など	○ （8kg）	○ （8kg）	―	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
	のり付けしたい洗濯物	○（3kg）	―	―	
すすぎ1回	すすぎ１回の専用洗剤で洗濯したいもの ・ワイシャツ ・パジャマなど	○ （8kg）	○ （8kg）	―	すすぎ1回 専用洗剤
おいそぎ	軽い汚れを短時間で洗濯したいとき ・パジャマ ・肌着など	○ （4kg）	○ （4kg）	―	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤 (スピードコース用)
手造り	自分でコースを造る ・普段の洗濯物	○ （8kg）	○ （8kg）	―	粉末合成洗剤 または 液体合成洗剤
毛布	毛布や掛け布団など ・アクリル毛布 ・掛け布団 ・ベッドパッドなど	○ （毛布:4.7kg） (掛け布団:1.8kg)	○ （毛布:4.7kg） (掛け布団:1.8kg)	―	液体合成洗剤
ドライ	ドライマーク付きの洗濯物 ・スカート ・セーターなど	○ （1.5kg）	―	―	ドライマーク 衣類専用洗剤 または 液体中性洗剤
予約	出かけている間や、夜間に運転させたいときに	○ (予約6時間後) (予約9時間後)	―	―	粉末合成洗剤
槽洗浄	洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき ・洗濯物は入れないでください。	○ （11時間）	―	―	日立純正洗濯槽 クリーナー または 衣類用塩素系漂白剤
槽乾燥	洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいとき ・洗濯物は入れないでください。	―	―	○ （30分）	―
風乾燥	少量の洗濯物の仕上げや、熱に弱い素材(化繊)の洗濯物を乾燥するとき ・ランジェリーなど	―	―	○ （2kg） (30、60、150分)	―

洗濯する

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～19)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

3 スタート一時停止 を押す

洗濯物の量が自動計測され、水量が表示されます。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合や、「毛布」「ドライ」コースでは自動計測されません。

4 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.22)

5 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルターをお手入れする→(P.60)

⚠注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

- **防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。**
- **毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。**
- **一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。**

脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

詳細設定

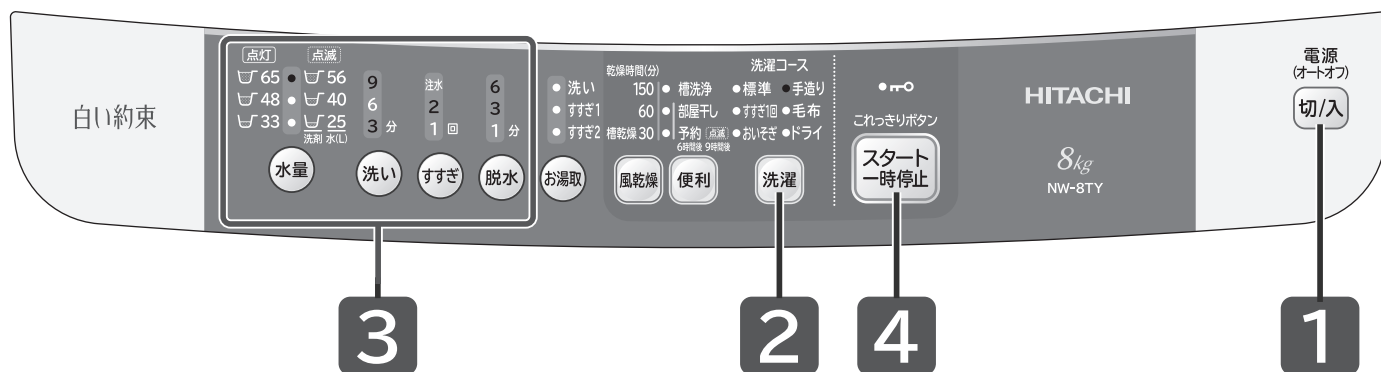
コースを選んだあと、運転行程の変更や各機能の設定・解除ができます。
お好みに合わせて設定してください。
(コースによっては変更・設定できないこともあります)

コース(最大洗濯容量)	水位 水量	行程	風呂水吸水 お湯取	予約 便利	部屋干し 便利
標準(8kg)	変更できる	洗い ▼ すすぎ ▼ 脱水 を設定する(変更できないこともあります)→(P.35)	設定する→(P.26)	設定する→(P.48)	設定する→(P.50)
すすぎ1回(8kg)					
おいそぎ(4kg)					
手造り(8kg)					
毛布(毛布:4.7kg)(掛け布団:1.8kg)		脱水 を変更する			
ドライ(1.5kg)		設定できない	設定できない	設定できない	設定できない

手造り（自分でコースを造る）を使う

お好みの運転内容を、変更して登録することができます。
工場出荷時の初期設定は、「標準」コースが設定されています。

使いかた

運転内容を変更する場合

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～19)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、「手造り」コースを選ぶ

3 水量 洗い すすぎ 脱水 いずれかを押し、行程内容を設定する

風呂水を使用する→(P.26)
予約する→(P.48)
部屋干しする→(P.50)

4 スタート 一時停止 を押す

スタートボタンを押すと、設定が記憶されます。

5 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.22)

6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルターをお手入れする→(P.60)

お好みの設定で運転する

各行程ボタンを押すごとに設定を変更できます。

水量・洗い・すすぎ・脱水の設定を変更する

お好みの設定で運転する（つづき）

洗い・すすぎ・脱水の個別運転

洗い・すすぎ・脱水を設定したり、それぞれを組み合わせて運転させることができます。
設定内容は記憶されないので、よく使うコースは「手造り」に登録すると便利です。→**(P.34)**

洗濯液を2度使うとき

1 **洗いのみ**を運転する
1回目は汚れの少ないものを洗う

汚れの少ないもの

洗いのみ

水量に合わせて洗剤を入れます。

2 お好みのコースを運転する
2回目は汚れの多いものを洗う

汚れの多いもの

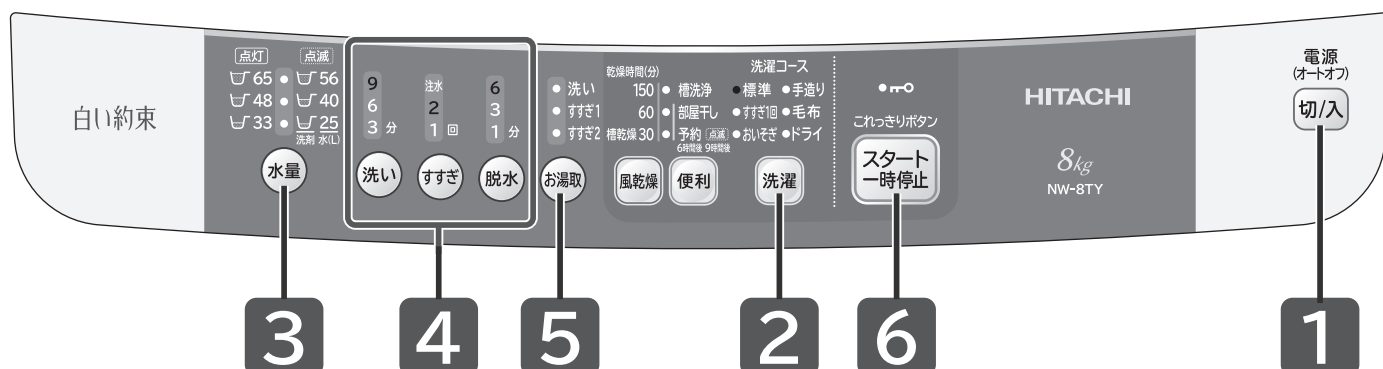
洗い→すすぎ→脱水

洗濯物に応じた水量を設定します。

3 **すすぎ→脱水**を運転する
1回目の洗濯物をすすぎ→脱水する

1回目と同じ水量を選びます。

こんな場合に	1	2	3
お好みの内容で洗濯する **洗い→すすぎ→脱水**	切/入 を押す	洗濯 を押して「標準」を選ぶ	水量 を押して水量を選ぶ 設定がないときは、自動で決まります。(洗い設定があるときのみ)
洗濯を分けて洗う **洗いのみ**			
洗濯・脱水槽に水をためる **風呂水をためる**			
しわが気になる洗濯物を脱水しない **洗い→すすぎ**			
のり付けをする→(P.25) **洗い→脱水**			
洗った洗濯物をすすぐ **すすぎのみ**			
洗った洗濯物をすすいで脱水する **すすぎ→脱水**			
干す前に脱水する **脱水のみ**			
洗濯・脱水槽の水を排水する **排水のみ**			
洗濯・脱水槽に水をためる **水道水をためる**			

「標準」コース以外で個別運転をする場合は、運転しない行程のボタンを押し、表示を消すと個別運転ができます。
(できない行程もあります)→**(P.33)**

4 各ボタンで内容を設定する	5	6	終了
洗い → すすぎ → 脱水 →	お湯取 **お湯取運転を設定する** (風呂水を使わないときは 6 へ進む)	スタート 一時停止 **「スタート」ボタンを押す**	洗濯～脱水を設定した内容で運転します。
洗い →			洗濯液が残ったまま停止します。 風呂水をためたまま停止します。
洗い → すすぎ →			すすぎ液が残ったまま停止します。
洗い → 脱水 →			すすぎをせずに洗いと脱水をします。
排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。 すすぎ →			すすぎの前に排水、脱水し、すすぎ液が残ったまま停止します。
排水・脱水動作をしてからすすぎの給水を始めます。 すすぎ → 脱水 →			すすぎの前に排水、脱水し、その後、すすぎ、脱水をします。
排水のみは脱水ボタンで「1分」を選び、脱水が始まったら一時停止ボタンを押してください。 脱水 →	**設定できない**		排水して、脱水します。
洗い、すすぎ、脱水ボタンを押して、すべて設定なし(表示を消灯)にしてください。 洗い → すすぎ → 脱水 → ※洗剤はあらかじめ溶かしてください。			水道水をためたまま停止します。

お好みの設定で運転する（つづき）

運転内容と変更できる内容

［灰色］：標準設定内容　［白色］：切り替えできる内容

コース	水量	洗い	すすぎ 1回目	すすぎ 2回目
標準	25～65L	9分	回転シャワーすすぎ※1	ためすすぎ
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※2	
すすぎ1回	25～65L	9分	ためすすぎ	―
	25～65L	3～12分	注水すすぎ	
おいそぎ	25～48L	6分	ためすすぎ	―
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※2	
手造り	25～65L	12分	ためすすぎ	ためすすぎ
	25～65L	3～12分	ためすすぎ1～3回、注水すすぎ1～3回※2	
毛布	65L	25分（表示は全点灯）	ためすすぎ	ためすすぎ
	25～65L			
ドライ	33L	9分	ためすすぎ	ためすすぎ
	25、33、40L			

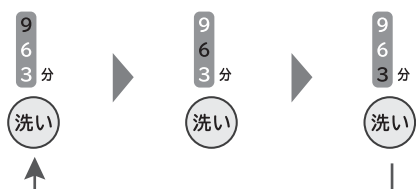
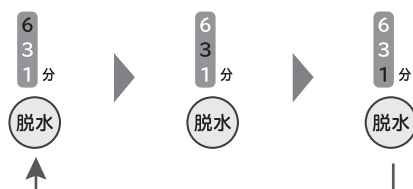
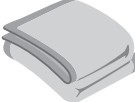
※1 風呂水設定時は、ためすすぎになります。
※2 ためすすぎまたは注水すすぎを「1～3回」まで設定することができます。

●所要時間の目安は給水時間(給水量毎分15L)、排水時間を含みます。(本体の残時間表示と上表の所要時間の目安は、水道水圧、洗濯物の量、排水条件などにより異なります)
●所要時間の目安時間は、室温20℃、水温20℃で運転した場合です。
●前回運転したときの水道水圧が低い(給水時間が長い)場合には、運転開始直後の残時間が長くなる場合があります。
●電源を入れると前回運転したコースが表示されます。
(「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「手造り」コースの場合)
●「標準」「すすぎ1回」「おいそぎ」「手造り」コースは、洗濯物の量を自動計測して、最適な洗濯内容を決定します。
●スタートしたあとは、コースの切り替えはできません。
一度電源を切ってから行ってください。
●運転スタート後に洗い時間・水量を変更するときは、「一時停止」を押してから変更してください。ただし、洗いの行程が終わると変更できません。
●給水開始から設定水位に達する間は、各ボタンの変更はできません。

脱水	便利	所要時間の目安 （実際の時間とは異なる場合があります）	
洗濯	部屋干し	洗濯	部屋干し
6分※3	30分	48分	69分
1～9分		（21～69分）	（50～90分）
6分※3	30分	37分	58分
1～9分		（21～41分）	（50～62分）
3分	30分	26分	53分
1～9分		（21～69分）	（50～90分）
9分	30分	53分	74分
1～9分		（21～69分）	（50～90分）
6分	30分	62分	86分
1～9分		（50～65分）	（79～86分）
1分	—	30分	—

※3 洗濯物の重さによって洗濯の途中から9分になる場合があります。

表示の見かた

●「毛布」コース／「槽洗浄」
洗い運転中

●「部屋干し」「槽洗浄」
脱水運転中

毛布コースで洗濯する

毛布や掛け布団、ベッドパッド、カーテンなど大物の洗濯物を洗うコースです。
かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽だけを回す槽回転水流で、洗濯物を傷めず洗い上げます。

●毛布、掛け布団、ベッドパッド、カーテンなどを洗濯するときは、「毛布」コース以外では運転しないでください。毛布などを傷めてしまうおそれがあります。
●大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねて洗濯しないでください。→**(P.6)**
毛布などの洗濯物のかたまりが脱水中にバランスをくずし、異常振動が発生するおそれがあります。
毛布・掛け布団の入れかた→**(P.42)**に従ってください。
●「毛布」コースでは、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯の準備

洗濯できるもの

	毛 布	掛け布団
素　材	アクリル、またはポリエステル	詰め物素材がポリエステル100%
取扱絵表示	手洗イ (弱い手洗いが良い)表示	詰め物素材が羽毛の場合 (洗濯機による洗濯ができる)または 手洗イ (弱い手洗いが良い)表示
サイズ	幅180cm×長さ230cm (ダブルサイズ)以下 1枚の重さが**4.7kg以下**	掛け布団(シングルサイズ) 幅150cm×長さ210cm以下 肌掛け布団(ダブルサイズ) 幅190cm×長さ210cm以下 詰め物の重さ**1.8kg以下**
洗濯できないもの	●羊毛(ウール)やカシミヤ素材のもの ●電気毛布 洗濯できる電気毛布は、電気毛布の取扱説明書に従って洗濯してください。	●詰め物素材が羊毛(ウール)のもの ●カバー材質が絹のもの

そのほか、手洗イ (弱い手洗いが良い)表示のベッドパッド、カーテン(4.7kg以下)も洗濯できます。

使用する洗剤

液体合成洗剤
液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お洗濯キャップの使いかた

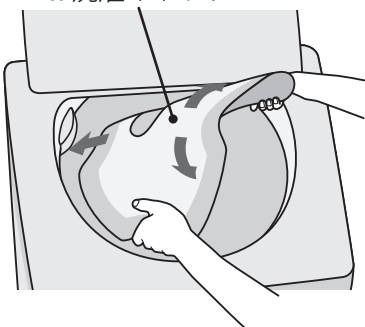
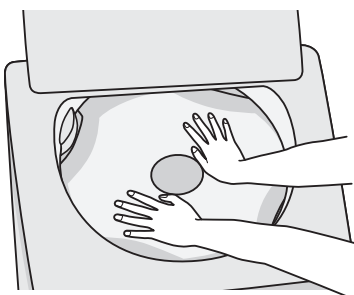
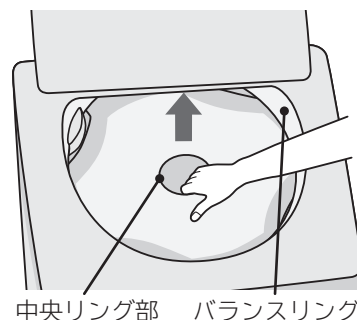
お洗濯キャップが必要な場合

運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売りのお洗濯キャップが必要になる場合があります。
→(P.79)

お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損したりするおそれがあります。

毛　布		掛け布団	
運転できる容量	お洗濯キャップ	運転できる容量	お洗濯キャップ
2.8kg未満	必要ありません	1.8kg以下	必要です
2.8kg～4.7kg	必要です		

お洗濯キャップの取り付けかた

1 お洗濯キャップを曲げ、凹部と洗濯・脱水槽の凸部(プラスチック)を合わせる

2 図のように、お洗濯キャップ全体を洗濯・脱水槽の中に入れる

3 中央リング部を持って、バランスリングのすぐ下まで引き上げる

お洗濯キャップの取り外しかた

1 お洗濯キャップの手前を押し下げる

2 中央リング部を図のように持ち、矢印の方向に曲げる

3 そのまま手前に引くように、持ち上げる

●取り付け・取り外しのときは、糸くずフィルターに当たらないように注意してください。
糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。

毛布コースで洗濯する（つづき）

毛布・掛け布団の入れかた

お洗濯キャップを使用するとき

1. 毛布、掛け布団の角から、洗濯・脱水槽に少しずつ入れる

2. 掛け布団は中の空気を追い出すように、少しずつ入れる

お洗濯キャップを使用しないとき

毛布(2.8kg未満)を運転する場合は、お洗濯キャップは使用しないでください。

入れかた

●毛布の角を下側にしないと、運転中に毛布を傷めるおそれがあります。

毛布・掛け布団の干しかた

風通しのよいところで自然乾燥させます。（掛け布団の場合は、晴天の日で約4時間かかります）

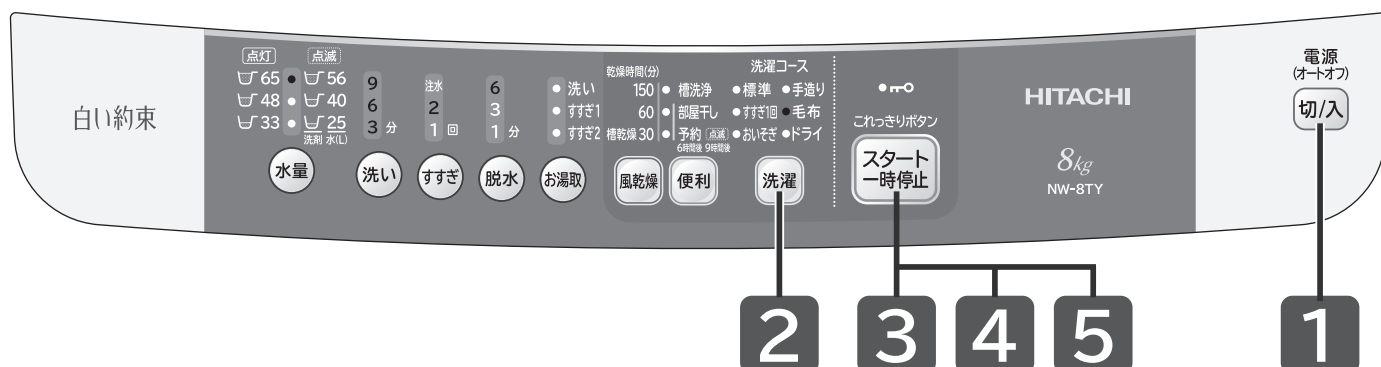
●毛布　：湿っているうちにブラシで一方向に毛並みをそろえると、きれいに仕上がります。
●掛け布団　：時々裏返すと乾きやすくなります。
また、詰め物をつまんでほぐすとふっくら仕上がります。
●羽毛の掛け布団：詰め物の片寄りをほぐしてから干すとふっくら仕上がります。
羽毛の変質と側地の傷みを防ぐため、シーツなどを上に掛けて干してください。

使いかた

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15〜19)

お洗濯キャップを取り付ける →(P.41)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、「毛布」コースを選ぶ

水量は自動的に「65L」になります。

「水量」「脱水」を変更する→(P.35)
風呂水を使用する→(P.26)
予約する→(P.48)
部屋干しする→(P.50)

3

ふたを閉め、 **を押す**

4

給水開始後、 **を押して一時停止し、ふたを開ける**

5

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉め→(P.22)、

 を押し、運転を再開する

6

運転終了後、お洗濯キャップを外して洗濯物を取り出し、

糸くずフィルターをお手入れする→(P.60)

●掛け布団のえり口など汚れのひどい部分は、あらかじめ液体洗剤または部分洗い用洗剤を塗布して汚れを落としてください。

ドライコースで洗濯する

手洗イ(弱い手洗いが良い)表示のデリケートな衣類や、ドライ(ドライクリーニングができる)表示の衣類を洗うコースです。
かくはん翼を回転させずに、洗濯・脱水槽だけを回す槽回転水流で、洗濯物をやさしく洗い上げます。

「ドライ」コースでは、洗濯物の量は自動計測されません。

洗濯の準備

洗濯できるもの

素　材	ウール、ポリエステル ●セーター、カーディガン　●ブラウス、シャツ、ワンピース ●スラックス、スカート　●学生服、セーラー服
取扱絵表示	●手洗イ(弱い手洗いが良い)表示 ●(洗濯機による洗濯ができる)表示 ●ドライ(ドライクリーニングができる)表示と、手洗イまたは表示の組み合わせ 上記の絵表示があっても、洗えないものがあります。→**(P.15)**
容量	**1.5kg以下**

洗濯できないもの	(水洗いはできない)表示のもの、 ドライ セキユ系(溶剤は石油系のものを使用する)表示のものは、洗濯機で洗濯できません。

使用する洗剤

取扱絵表示	使用する洗剤
ドライ(ドライクリーニングができる)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
手洗イ(弱い手洗いが良い)	ドライマーク衣類専用の液体洗剤(エマール、アクロンなど)
	液体中性洗剤(ナノックス、香りつづくトップなど)

●液体洗剤以外は使用しないでください。粉末洗剤は溶け残るおそれがあります。

お洗濯キャップの使いかた

お洗濯キャップが必要な場合

運転中に洗濯物が浮いてしまうことを防ぐため、別売りのお洗濯キャップが必要になる場合があります。→(P.79)

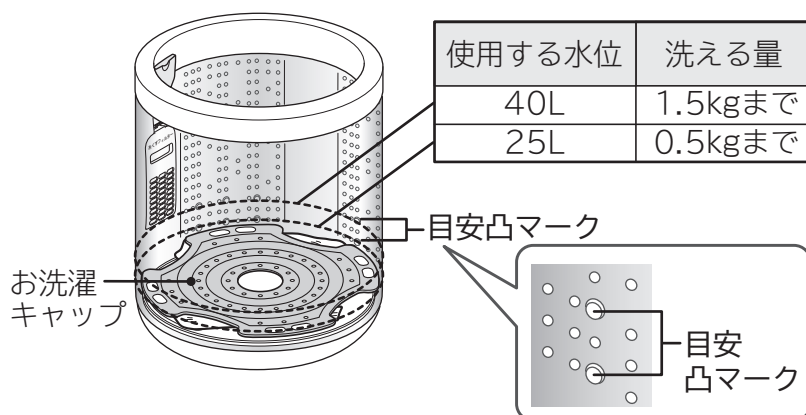
お洗濯キャップを使用しないで洗濯すると、洗濯物を傷めたり、本体が破損したりするおそれがあります。

運転できる容量	お洗濯キャップ
0.4kg未満	必要ありません
0.4kg～1.5kg	必要です

お洗濯キャップの取り付けかた・取り外しかた→(P.41)

●洗濯物は洗濯・脱水槽に均一に入れて、お洗濯キャップでおさえてください。
●取り付け・取り外しのときは、お洗濯キャップが糸くずフィルターに当たらないように注意してください。糸くずフィルターが外れたり、破損したりするおそれがあります。

お洗濯キャップの取り付け位置の目安

使用する水位	洗える量
40L	1.5kgまで
25L	0.5kgまで

洗濯物の前処理

洗濯物の準備

洗濯物の傷みを防ぐため、洗濯前に下記の準備をしてください。

●ボタンやししゅうがついている洗濯物は裏返しにしてください。
●ボタンやファスナーは閉めてください。
●洗濯後、縮みが大きくなった場合に備え、元の形に修正するための型紙を取っておくと便利です。

色落ちの確認

色落ちしそうな洗濯物は、あらかじめ色落ちの確認をしてください。

●白いタオルなどに洗剤液を含ませ、洗濯物の目立たない部分に強く押し当てて、洗濯物からタオルに色移りしないか確認してください。色移りがあった場合は、洗濯しないでください。
●色落ちしやすい洗濯物(スカーフ、外国製の衣類など)は、注意してください。

ドライコースで洗濯する（つづき）

洗濯物の前処理（つづき）

前洗い

しみやひどい汚れは早めに処理してください。時間がたつと落ちにくくなります。
洗濯前に部分洗いなどで処理をしておくと、より効果的です。

●しみの抜きかた

・洗濯物の裏にタオルを当て、洗剤の原液をつけてブラシなどで軽くたたいて落してください。
・しみのついた洗濯物は、3倍濃度の洗剤液につけ置きしてください。
・それでも落ちないしみ汚れには、漂白剤を使用してください。

漂白剤の種類

酸化型	**酸素系** (ワイドハイター、カラーブライトなど)	色・柄物に使えます。 粉末の場合は、毛・絹には使えません。
	塩素系(ハイターなど)	色・柄物には使えません。
還元型 **(ハイドロハイター)**	水中の鉄分で黄ばんだり、さびがついたりしたときや、ワイシャツのえりの芯地が黄変したときに使います。 色・柄物には使えません。	

使用する前に漂白剤の容器に表示してある注意書きをよくご覧になり、正しく使用してください。

●えり、そで口などの脂汚れの落としかた

えり、そで口、すそやポケット回りの汚れは、洗剤の原液をつけて、ブラシで一定方向にこすってください。

洗濯物の干しかた・仕上げかた

●ウールなどのセーターは、形を整えて日陰で平干しにします。
　お風呂のふたなどを使って平干しにすると形くずれを防ぐことができます。
●ブラウスやワンピースは形を整えて日陰でハンガーに干します。
●洗濯後、縮みや形くずれが発生した場合は、次の方法をお試しください。

スチームアイロンを軽く浮かせてスチームをかけ、形を整えます。

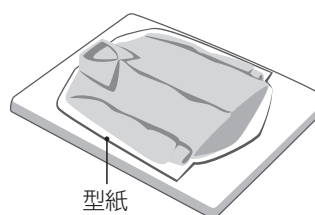
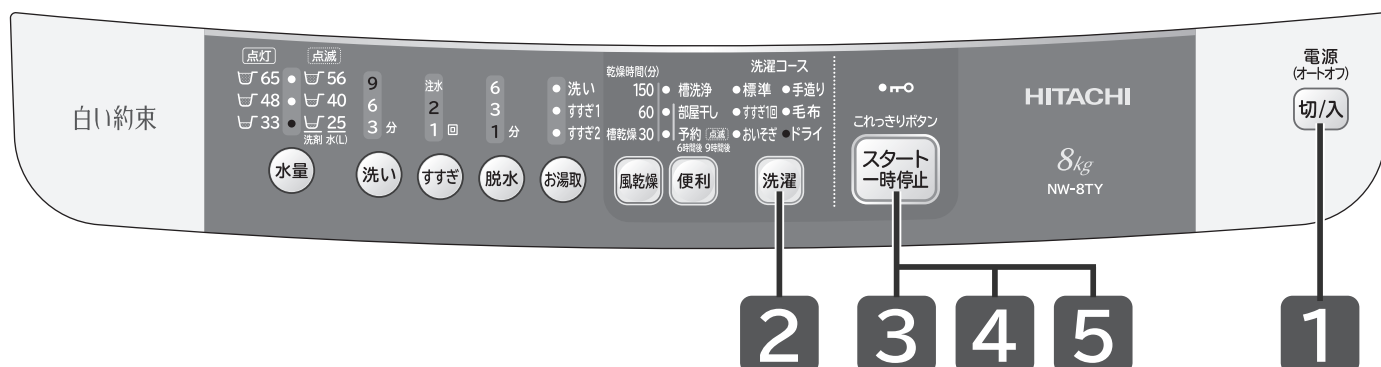
スチームをたっぷり当てたあと、洗濯前にとっておいた型紙に合わせて、元の形まで伸ばし、形を整えます。

使いかた

準備

水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～19)

お洗濯キャップを取り付ける →(P.41)

1

切/入 を押し、電源を入れる

2

洗濯 を押し、「ドライ」コースを選ぶ

水量は自動的に「33L」になります。

「水量」を変更する→(P.35)
(選べる水量は「25L」～「40L」です)

3

ふたを閉め、 **を押す**

4

給水開始後、 **を押して一時停止し、ふたを開ける**

5

液体洗剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉め→(P.22)、

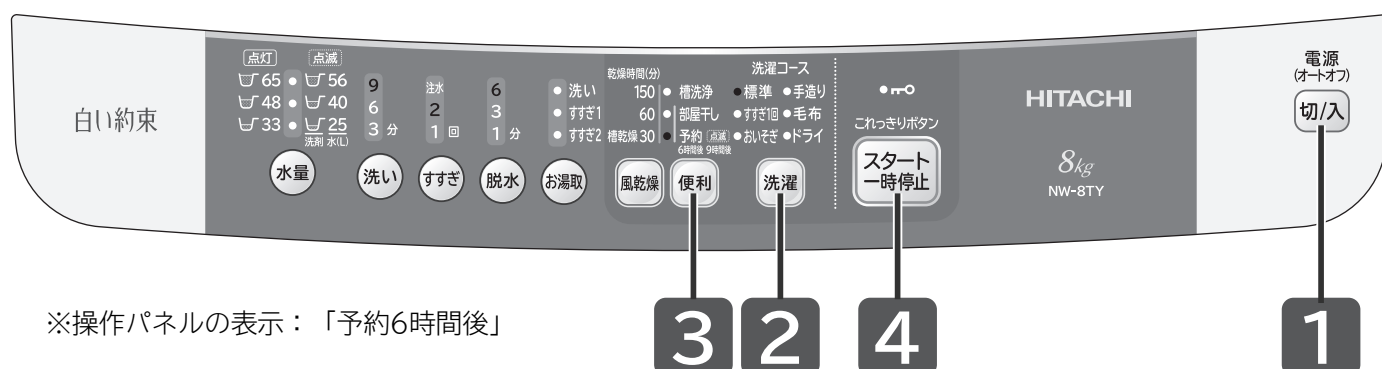
 を押し、運転を再開する

6

運転終了後、お洗濯キャップを外して洗濯物を取り出し、
糸くずフィルターをお手入れする→(P.60)

●お湯やお風呂の残り湯は使用しないでください。
洗濯物の縮みが大きくなったり、入浴剤の色が移るおそれがありますので、水道水を使用してください。

予約運転をする

使いかた

※操作パネルの表示：「予約6時間後」

準備	水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～19)
1	切/入 を押し、電源を入れる
2	洗濯 を押し、コースを選ぶ 押すごとにコースが選べます。 「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」を変更する→(P.35) 風呂水を使用する→(P.26)
3	便利 を押し、運転終了時間を設定する
4	スタート一時停止 を押す 洗濯物の量が自動計測され、水量が表示されます。 洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合は自動計測されません。
5	水量表示に従って、 洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.22) 洗濯内容を表示したあと、「予約」と選んだコースが表示されます。
6	運転終了後、洗濯物を取り出し、 糸くずフィルターをお手入れする→(P.60)

詳細設定

運転終了予定時間を6時間後と9時間後に予約することができます。
出かけている間や、夜間に運転させたいときなどに便利です。

設定できないコース

●「ドライ」コース

こんなときには

予約内容の確認： 便利 **を押す**(押している間、予約内容が表示されます)

予約の取り消し： 切/入 **を押し、電源を切る**

予約の変更　　： 切/入 **を押し、電源を切り、初めからやり直す**

洗濯物の追加　：電源を切らずに、洗濯物を入れる

今から6時間後に洗濯運転を終了させたい場合は「予約6時間後」、9時間後に洗濯運転を終了させたい場合は「予約9時間後」を設定します。

「標準」コースの表示例

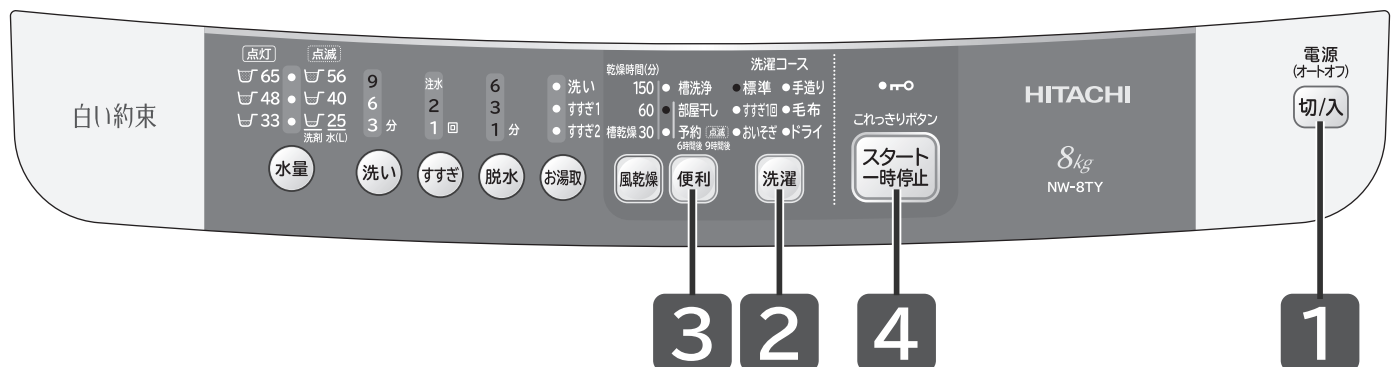
予約6時間後(点灯)

予約9時間後(点滅)

・設定を解除するときは、 便利 を押して設定なし(消灯)にする。または 洗濯 を押してください。

- **●洗濯物の量や質、給水量、水温、気温、排水条件により運転終了予定時間が変わることがあります。**
- **●予約運転するときは、色移りしやすい洗濯物は一緒に洗濯しないでください。**
- ●電源プラグを抜いたとき、停電したときは、予約運転は取り消されます。
- ●洗濯物のしわ防止のため、洗濯終了後できるだけ早く干してください。
- ●運転終了後、すぐに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、においの原因になります。
- ●予約中の洗濯物の追加は、少なめにしてください。洗濯物を入れ過ぎると汚れ落ちが悪くなったり、乾きムラの原因になります。
- ●予約設定後に設定内容を変更して運転する場合は、一度洗濯・脱水槽内の水を排水してから運転してください。

洗濯～乾燥する（部屋干し）

使いかた

準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.15～19)

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 を押し、コースを選ぶ

押すごとにコースが選べます。

「水量」「洗い」「すすぎ」「脱水」を変更する→(P.35)
風呂水を使用する→(P.26)

3 便利 を押し、「部屋干し」を選ぶ

4 スタート一時停止 を押す

洗濯物の量が自動計測され、水量が表示されます。
洗濯・脱水槽にあらかじめ水が入っている場合は自動計測されません。

5 水量表示に従って、
洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れてふたを閉める→(P.22)

6 運転終了後、洗濯物を取り出し、
糸くずフィルターをお手入れする→(P.60)

詳細設定

洗濯から続けて風乾燥ができます。
高速回転で空気を取り込み、洗濯物の水分を飛ばして、干し時間を短縮します。

■ヒーターを使った乾燥ではありません。干し時間を短縮することを目的とした機能なので、運転終了後は天日干しをしてください。

●衣類の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます。

設定できないコース

●「ドライ」コース

洗濯のあと、30分間風乾燥をします。

部屋干し

・設定を解除するときは、 便利 を押して設定なし(消灯)にする。または 洗濯 を押してください。

洗濯～乾燥する

⚠注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。

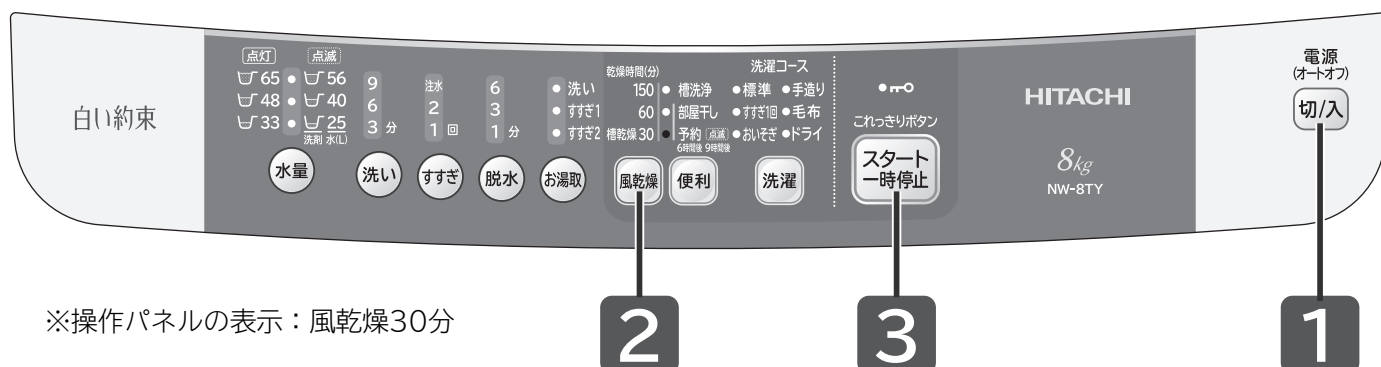
●毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。

●一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。

脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

乾燥する（風乾燥）

使いかた

※操作パネルの表示：風乾燥30分

準備 洗濯物を1枚ずつ広げ、片寄らないように入れる→**(P.15～19)**

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 風乾燥 を押し、希望の時間を選ぶ

3 ふたを閉め、 を押す

⚠注意

脱水異常振動によるけがや、故障などを防ぐために→(P.6)

●防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど硬くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品、カーペットは、洗い・すすぎ・脱水・乾燥をしないでください。

●毛布など大物の洗濯物を折りたたんだまま重ねた状態で洗濯をしないでください。

●一辺が40cm以上の大きなネットを使用しないでください。

脱水時の異常振動により、洗濯物が飛び出したり、衣類が損傷したり、洗濯機や周囲の壁や床などを破損するおそれがあります。

●洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。→**(P.36)**

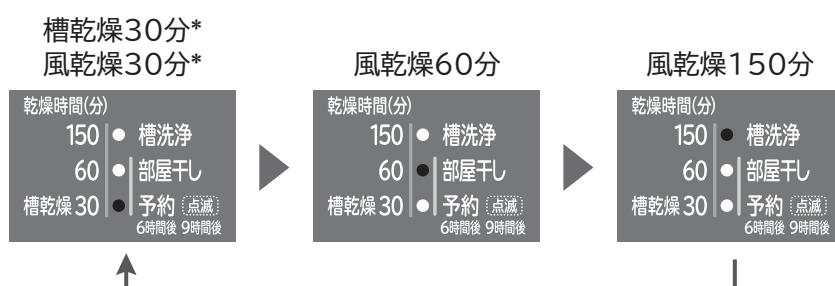
詳細設定

「風乾燥」運転は、洗濯終了後の少量の洗濯物の仕上げや、熱に弱い素材(化繊)の洗濯物を乾燥させます。

■ヒーターを使った乾燥ではありません。干し時間を短縮することを目的とした機能なので、運転終了後は天日干しをしてください。

●衣類の量・種類、気温・湿度、室内の換気状態、設置環境によって乾き具合に差が出ます。

■「風乾燥」ボタンの使いかた（切り替え内容）

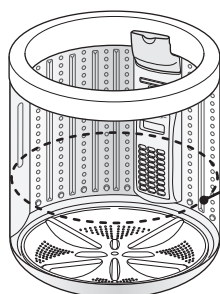
[風乾燥] を押すごとに設定が切り替わります。

＊「風乾燥30分」と「槽乾燥30分」は同じです。「槽乾燥」については→**(P.54)**

・設定を解除するときは、[洗濯] を押してください。[便利] は受け付けません。

コース	最大洗濯容量	運転時間
風乾燥	2kg	30分
		60分
		150分

乾燥時間は乾燥(脱水)を行っている時間です。洗濯物の片寄りの修正や洗濯物をほぐすかくはん動作により、約5～30分時間が長くなります。

洗濯物の量の目安

洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたときの量の目安です。
目安は脱水後の湿った洗濯物をほぐして入れた状態です。

目安の位置以上に入れないでください。
洗濯物を傷めたり、乾きムラやしわになったりするおそれがあります。

槽洗浄・槽乾燥を使う

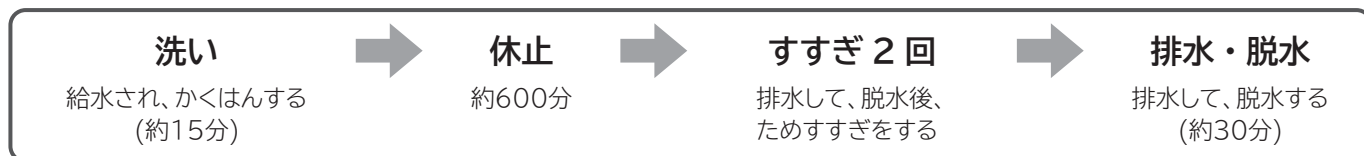
洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときや、カビの発生を防止したいときにおすすめのコースです。

運転の使い分け

運転	こんなときに	運転時間	風呂水吸水
槽洗浄	洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるとき	11時間	設定できる
槽乾燥	洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいとき	30分	設定できない

槽洗浄

洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときに使用してください。洗濯槽クリーナーなどを使い、洗濯・脱水槽に蓄積された石けんかすや黒カビを洗い落とし、約30分間乾燥してにおいを取ります。

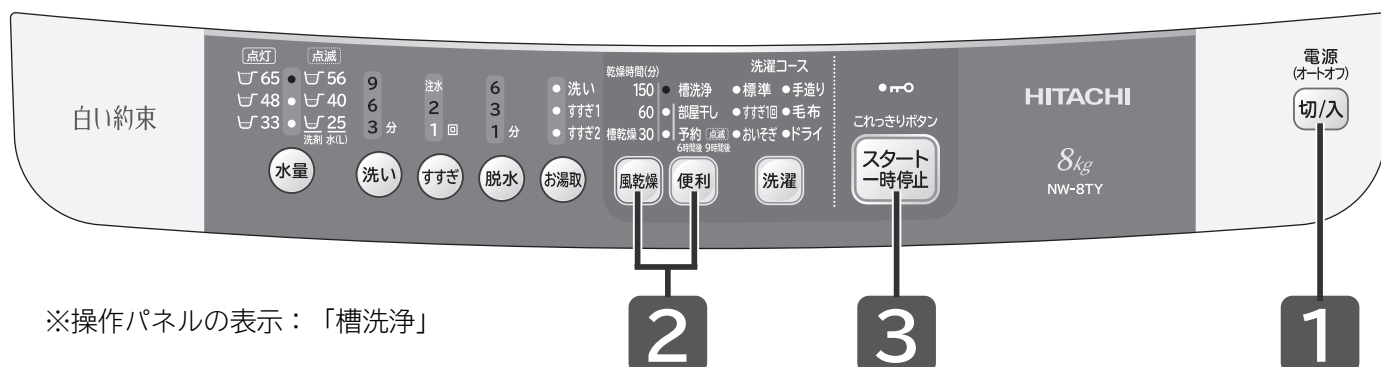
●洗濯・脱水槽の動作

一般的に長期間使用すると、石けんかすの蓄積や黒カビなどにより、においが発生しやすくなります。
1～2か月に一度程度を目安に槽洗浄運転をおすすめします。洗濯物への糸くず付着が気になるときも使用してください。この場合は、洗濯槽クリーナーは必要ありません。

洗濯槽クリーナーなどを使用する場合

- ●衣類用塩素系漂白剤(「ハイター」など)または、洗濯槽用塩素系漂白剤(「洗たく槽カビキラー」など)を使用してください。キッチン用漂白剤では効果が少ないため、使用しないでください。
- ●洗濯槽クリーナーや各種の漂白剤に洗浄頻度や使用量が記載されている場合は、表示に従ってください。
- ●使用量が表示されていない場合は、約500mLを使用してください。
- ●洗濯・脱水槽の中に入れるときは、本体表面に付着しないように注意してください。付着した場合は、すぐにふき取ってください。
- ●しっかり洗浄したいときは、洗濯機専用の洗濯槽クリーナー「防食剤配合塩素系漂白剤」(例：日立純正洗濯槽クリーナーSK-1・別売り部品)を使用してください。→**(P.80)**
- ●日立純正洗濯槽クリーナーSK-1を使用する場合は、1回に1本(1500mL)入れてください。

槽乾燥

洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときに使用してください。約30分間洗濯・脱水槽を乾燥して、黒カビの発生を抑えます。

使いかた

※操作パネルの表示：「槽洗浄」

「槽洗浄」の場合

準備 水栓を開ける

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 便利 を押し、「槽洗浄」を選ぶ

槽洗浄

乾燥時間(分)
150 ● 槽洗浄
60 ● 部屋干し
槽乾燥30 ● 予約 点滅 6時間後 9時間後

日立純正洗濯槽クリーナーまたは衣類用塩素系漂白剤を直接洗濯・脱水槽に入れる。

風呂水を使用する→(P.26)

3 ふたを閉め、 を押す

4 運転終了後、
糸くずフィルターをお手入れする→(P.60)

「槽乾燥」の場合

準備 水栓を開ける必要はありません

1 切/入 を押し、電源を入れる

2 風乾燥 を押し、「槽乾燥 30」を選ぶ

槽乾燥30分*
風乾燥30分*

乾燥時間(分)
150 ● 槽洗浄
60 ● 部屋干し
槽乾燥30 ● 予約 点滅 6時間後 9時間後

＊「風乾燥30分」と「槽乾燥30分」は同じです。

3 ふたを閉め、 を押す

●洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、水を排水してください。→**(P.36)**

便利な使いかた

お湯取運転の最後に水道水ですすぐ（清水すすぎ）

最後のすすぎ行程を「お湯取」に設定した場合、すすぎ行程の最後に水道水ですすぎ運転が行われます。→(P.29)

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 **を押し、電源を入れる**
2. お湯取 **を3秒以上押す**
   受付音「ピッ」が鳴りますが、そのまま押し続けてください。
3. 切/入 **を押し、電源を切る**

設定完了を音でお知らせします。

設定	お知らせ
設定なし（工場出荷時）（清水すすぎは行いません）	「ピッ」音でお知らせします
設定あり	「ピー」音でお知らせします

●変更した内容は電源を切っても記憶されています。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

脱水後の洗濯物をほぐす（ほぐし脱水）

脱水終了後にほぐす運転を行い(2～4分)、洗濯物を取り出しやすくします。

設定できないコース

●「手造り」「毛布」「ドライ」コース

工場出荷時は「設定あり」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 **を押し、電源を入れる**
2. 洗濯 **を押し、「毛布」を選ぶ**
3. 脱水 **を3秒以上押す**
4. 切/入 **を押し、電源を切る**

設定完了を音でお知らせします。

設定	お知らせ
設定あり（工場出荷時）	「ピー」音でお知らせします
設定なし	「ピッ」音でお知らせします

●変更した内容は電源を切っても記憶されています。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。
●洗濯物の量が多い(6kg以上)の場合は、ほぐし動作を行わないことがあります。
●すすぎ、または脱水から運転を始めた場合は、ほぐし動作を行いません。

ボタン受付音を変える

ボタンの受付音を、音階でお知らせします。

工場出荷時は「音階」が設定されています。設定を変更するときは

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **水量 を3秒以上押す**
3. **切/入 を押し、電源を切る**
   (電源を切ることで完了となります)

設定完了を音でお知らせします。

音階(工場出荷時)	「ピッ」音でお知らせします
単音	「ピー」音でお知らせします

●変更した内容は電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

終了音を消す

運転の終了を、音(ピーピーピー)でお知らせします。

工場出荷時は「設定あり(音あり)」が設定されています。設定を変更するときは

1. **切/入 を押し、電源を入れる**
2. **スタート一時停止 を3秒以上押す**
   設定したあと、電源を入れた際に、点灯していた洗濯コースがスタートします。
3. **切/入 を押し、電源を切る**

設定完了を音でお知らせします。

音あり	**設定あり(工場出荷時)**	「ピッピッピッ」音でお知らせします
音なし	**設定なし**	「ピッピッピー」音でお知らせします

●変更した内容は電源を切っても記憶されています。
設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

便利な使いかた（つづき）

お湯取設定を記憶させる

お湯取設定した内容を次回運転時まで記憶する／しないを切り替えることができます。
設定を「記憶する」にしておくと、運転のたびにお湯取設定する手間が省けます。

工場出荷時は「記憶しない」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 **を押し、電源を入れる**
2. 洗い すすぎ 脱水 **を押し、全ての時間・回数表示を消す**
3. お湯取 **を3秒以上押す**
   受付音「ピッ」が鳴りますが、
   そのまま押し続けてください。
4. 切/入 **を押し、電源を切る**

設定完了を音でお知らせします。

設定を記憶しない（工場出荷時）	「ピー」音でお知らせします
設定を記憶する※	「ピッ」音でお知らせします

※次回電源を入れたとき、お湯取する設定になっています。

●変更した内容は電源を切っても記憶されています。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

いたずら防止モードを設定する

洗いの給水後にふたをロックするように設定できます。

工場出荷時は「設定なし」が設定されています。設定を変更するときは

1. 切/入 **を押し、電源を入れる**
2. 洗濯 **を押し、「標準」コースを選ぶ**
3. 洗い **を3秒以上押す**
4. 切/入 **を押し、電源を切る**

設定完了を表示と音でお知らせします。

表示	設定	音
消灯	**設定なし**（ふたロックが解除される）**（工場出荷時）**	「ピッ」音でお知らせします
点灯	**設定あり**	「ピー」音でお知らせします

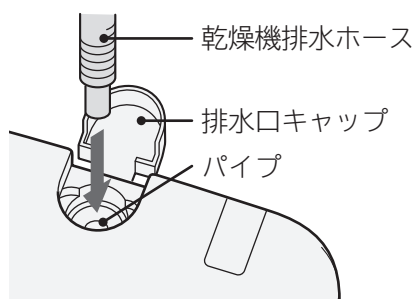
●変更した内容は電源を切っても記憶されています。
　設定を変更するときは、同じ操作を行ってください。

衣類乾燥機と組み合わせる

衣類乾燥機から出る水を、洗濯・脱水槽に流します。

1. **洗濯機の右側後部の排水口キャップを開く**
2. **内部のパイプに衣類乾燥機の排水ホースを回しながら、奥まで差し込む**
3. **衣類乾燥機の排水ホースを引っ張って、簡単に抜けないことを確認する**

●本体の排水ホースを倒してご使用ください。

便利な使いかた

お手入れ

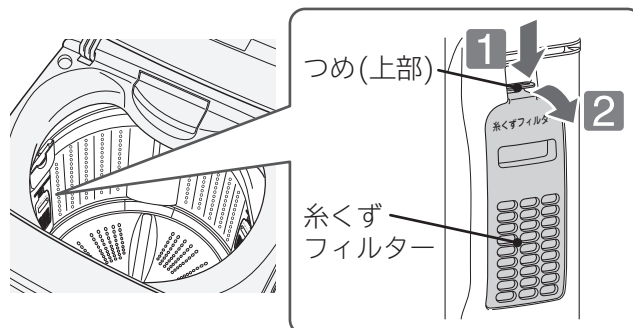
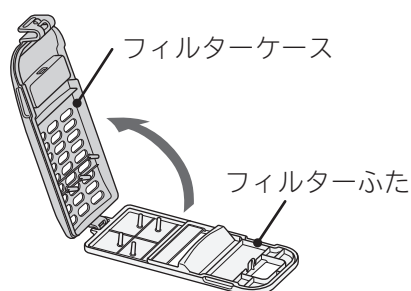
糸くずフィルター

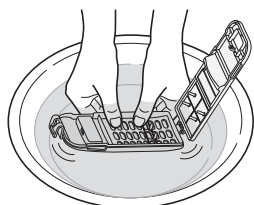
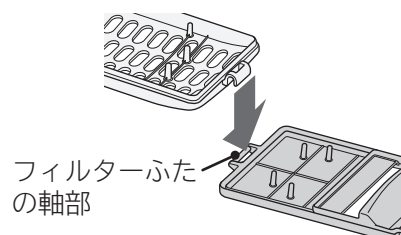
洗濯運転終了後、毎回お手入れしてください。

1 糸くずフィルターを取り外す

1 糸くずフィルターのつめ(上部)を押したまま

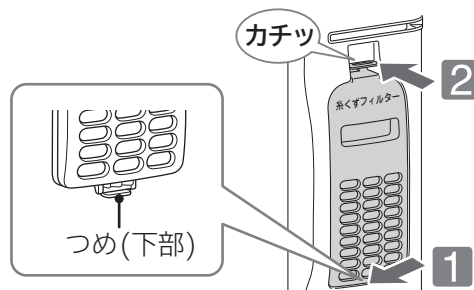
2 手前に倒し、取り出す

つめ(上部)
糸くずフィルター

2 フィルターケースを開ける

フィルターケース
フィルターふた

3 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす

お手入れ中にふたが外れた場合

●フィルターふたが外れた場合は、フィルターケースをフィルターふたの軸に合わせて、垂直に押し込んでください。

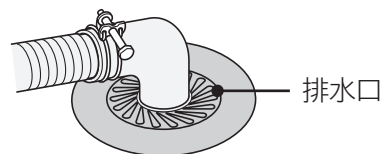
4 フィルターふたを閉め、糸くずフィルターを元どおり取り付ける

1 糸くずフィルターのつめ(下部)を、取り外した元の位置に入れる

2 糸くずフィルターのつめ(上部)を、「カチッ」と音がするまで押す

●糸くずフィルターを取り出したとき、洗濯・脱水槽のくぼみにヘアピンや硬貨などを落とさないように注意してください。
●しっかり取り付けてください。糸くずフィルターが運転中に外れる場合があります。
●糸くずフィルターを外した状態で洗濯をしないでください。洗濯物を傷めるおそれがあります。

お願い 糸くずフィルターは消耗品です。
破損したときは、販売店でお買い求めください。→**(P.79)**

排水口

月に一度を目安に、すすぎ表示が全て点滅された場合、
お手入れしてください。→(P.66)

- お手入れをしても、すすぎ表示が全て点滅する場合は、排水口(排水トラップ)の掃除をしてください。その際、排水ホース内の水が漏れる場合があるため、水受けなどを準備してください。
  排水トラップのお手入れは、排水トラップの取扱説明書をご覧ください。
- 本体を設置する前に、排水口に糸くずがたまっていないか確認してください。
- 排水口に糸くずがたまりやすい場合や、排水口が本体の真下にありお手入れしにくい場合は、別売り部品の糸くずボックスをお買い求めいただき、設置することをおすすめします。→(P.79)
- 排水ホースを排水口から外し、再度差し込む場合は、先端が排水配管に確実に差し込まれているか確認してください。(水漏れの原因になります)→**(据付説明書 P.8)**

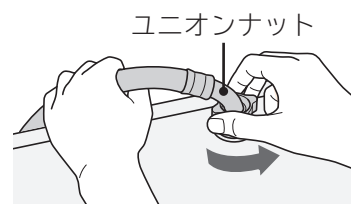
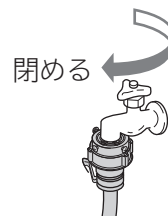
水栓(蛇口)、ワンタッチつぎて、給水ホース

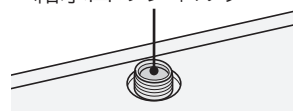
水栓のパッキンなど長年使用していると、経年劣化やさびなどにより、水漏れに至るおそれがあるため、定期的(使用時など)に水漏れがないか確認してください。
万一、水漏れが起きた場合は、水栓を閉めて点検・修理をご相談ください。→(P.84)

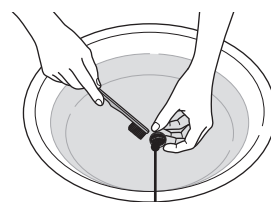
給水口

水道水の給水時間が長くなったり、洗い表示が全て点滅された場合、お手入れしてください。
水の飛び散りを防ぐため、次の手順で行ってください。

1 水栓を閉め、給水ホース内の水を抜く

1. 切/入 を押し、電源を入れる
2. 便利 を押し、「槽洗浄」を選ぶ
3. スタート 一時停止 を押し、約10秒間運転させる
4. スタート 一時停止 を押してから、 切/入 を押し、電源を切る
5. ユニオンナットを緩め、給水ホースを外す
   給水ホース内に残った水がたれる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。

2 給水口のフィルターにたまったゴミを、歯ブラシなどで取り除く

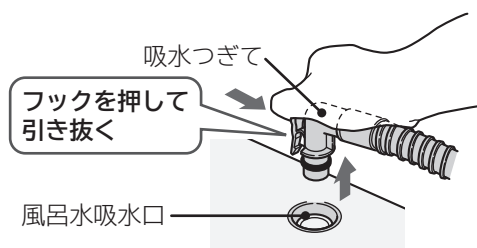
- 給水口のフィルターをペンチなどで取り外して掃除してください。
- 給水口のフィルターを外した場合は、元どおりに取り付けてください。
  取り付けていないと、給水弁の故障の原因になります。

3 外した給水ホースを元どおりに取り付ける →(据付説明書 P.13)

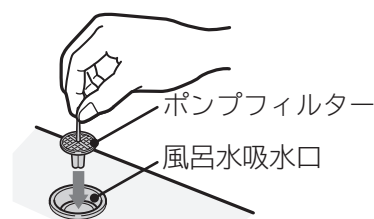
取り付けていないと、水漏れの原因になります。

お手入れ（つづき）

風呂水吸水口

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 お湯取ホースを外す

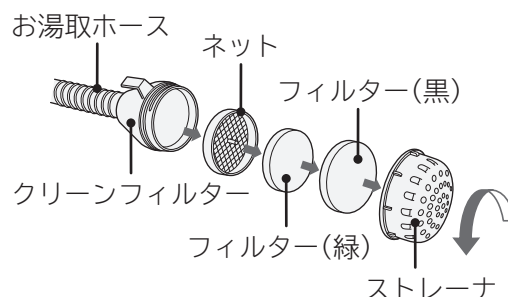
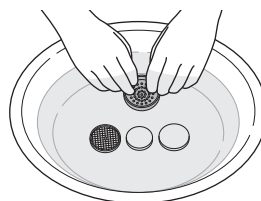
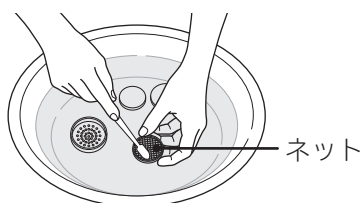
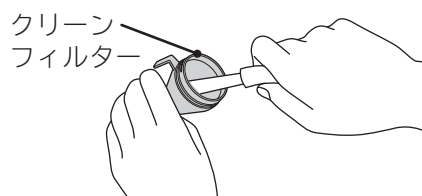
吸水つぎてを風呂水吸水口から取り外し、
ホースの中の水を抜いてください。

2 ポンプフィルターを取り外し、水洗いする

- ●ポンプフィルター中央部の突起をつまみながら引き上げてください。
- ●指でつまめない場合は、ペンチなどでつまみながら引き上げてください。

3 元どおり取り付ける

お湯取ホース・クリーンフィルター

風呂水の吸水時間が長くなったら、お手入れしてください。

1 ストレーナを矢印方向に回して取り外し、フィルターやネットを取り出す

フィルター(黒)と(緑)を逆に取り付けると、
クリーンフィルターが目詰まりしやすく、
風呂水ポンプの故障の原因になります。

2 ネット、フィルター、ストレーナを水洗いする

3 ネットは歯ブラシなどで掃除する

ホース内部のお手入れ
強めの水道水をホースの中に流し、内部のゴミを洗い流す。

4 水気をふき取り、元どおり取り付ける

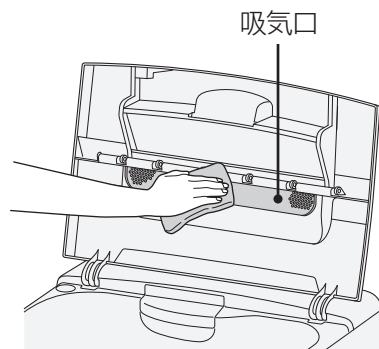
本体、洗濯・脱水槽

水滴が付着しているときや、汚れているときは、お手入れしてください。

●本体の水滴や汚れ、ふたなどのプラスチック部品や、金属部品に洗剤やソフト仕上剤が付着したときは、柔らかい布でふき取ってください。放置すると傷みやさびが発生したり、破損することがあります。
●本体各部に直接水をかけないでください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、アルカリ性洗剤、弱アルカリ性洗剤、ワックスなどでふいたり、たわしでこすらないでください。
●洗濯・脱水槽のさびは、クリームクレンザーでふき取ってください。
金属たわしなどは使わないでください。
●ステンレス槽はさびにくい性質を持っていますが、次のような場合にはさびが発生することがあります。
・ヘアピンなどの洗濯・脱水槽への長時間の接触や、鉄粉や赤さびの混じった水の使用。
・洗濯・脱水槽内金属部分への塩素系漂白剤や洗剤、ソフト仕上剤の長期間放置。
●運転終了後に、注水口から給水経路に残った水滴が垂れる場合がありますので、柔らかい布でふき取ってください。
●洗濯・脱水槽の汚れやにおいが気になるときは「槽洗浄」、洗濯・脱水槽のカビの発生を防止したいときは「槽乾燥」を運転してください。➔**(P.54)**

吸気口

ほこりが付着していたり、汚れているときは、お手入れしてください。

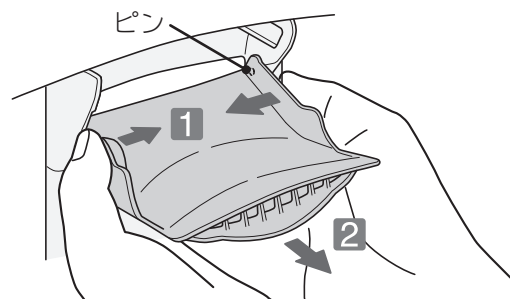
1. **ふたを開ける**
2. **吸気口の汚れを柔らかい布でふき取る**
3. **ふたを閉める**

お手入れ(つづき)

洗剤トレイ（洗剤・漂白剤投入口）

洗剤が付着していたり、汚れているときは、お手入れしてください。

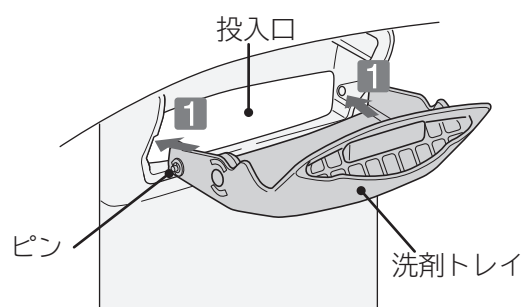
1 洗剤トレイを取り外す

1 洗剤トレイを押し上げながら図のように内側にたわます

2 ピンを片方ずつピン穴から外す

2 汚れを洗い流す

汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。

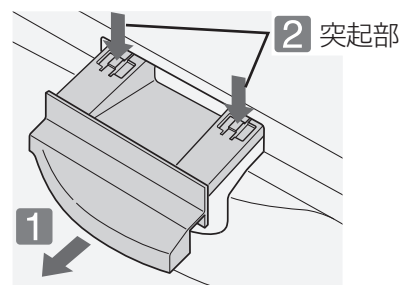
3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

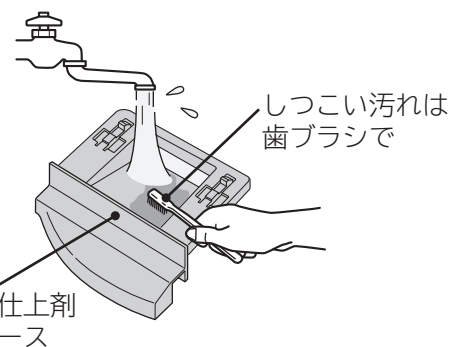
1 洗剤トレイのピンを投入口のピン穴に片方ずつ差し込む

ソフト仕上剤投入ケース

ソフト仕上剤が付着していたり、汚れているときは、お手入れしてください。

1 ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

1 ソフト仕上剤投入ケースを手前に引き出す

2 ソフト仕上剤投入ケースの突起部を押しながらさらに手前に引き出す

2 汚れを洗い流す

- 汚れがひどいときは、お湯(約40℃)に約5分間浸し、歯ブラシなどで掃除してください。
- 凍結したときは、ソフト仕上剤投入ケースにお湯(約40℃)を入れてください。

3 水気をふき取り、元どおり取り付ける

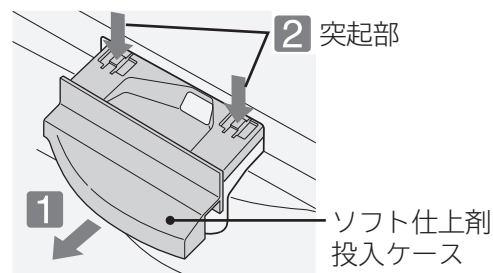
●ソフト仕上剤投入ケースのお手入れをするときは、給水ボックスのお手入れを同時に行うことをおすすめします。

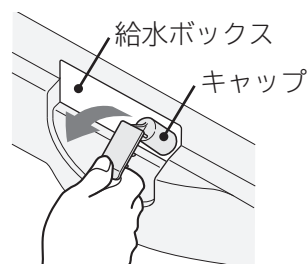
給水ボックス

ソフト仕上剤が付着していたり、汚れているときは、お手入れしてください。

❶ ソフト仕上剤投入ケースを引き出す

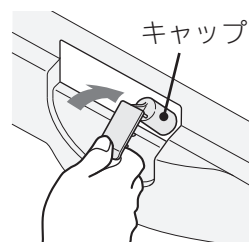
1 ソフト仕上剤投入ケースを手前に引き出す

2 ソフト仕上剤投入ケースの突起部を押しながら
さらに手前に引き出す

❷ 給水ボックス内部のキャップを取り外し、汚れを洗い流す

●キャップの穴などソフト仕上剤が付着しているところを掃除してください。

❸ 給水ボックスの右側から水を入れ、歯ブラシなどで内部を掃除する

●水があふれでて、周囲に水がかからないように注意してください。

❹ キャップを元どおり取り付ける

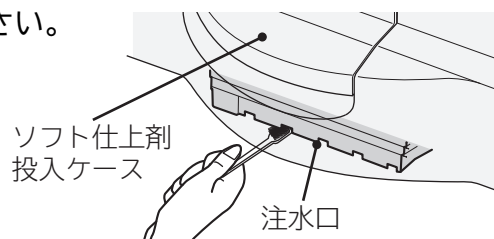
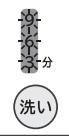
●キャップは取り付け方向があります。図のように元どおりに取り付けてください。

❺ 水気をふき取り、ソフト仕上剤投入ケースを元どおり取り付ける

❻ 電源を入れ、「脱水1分」を運転する

●お手入れ後のたまった水を抜くためです。

注水口

ごみが残っていたり、汚れていたら、お手入れしてください。

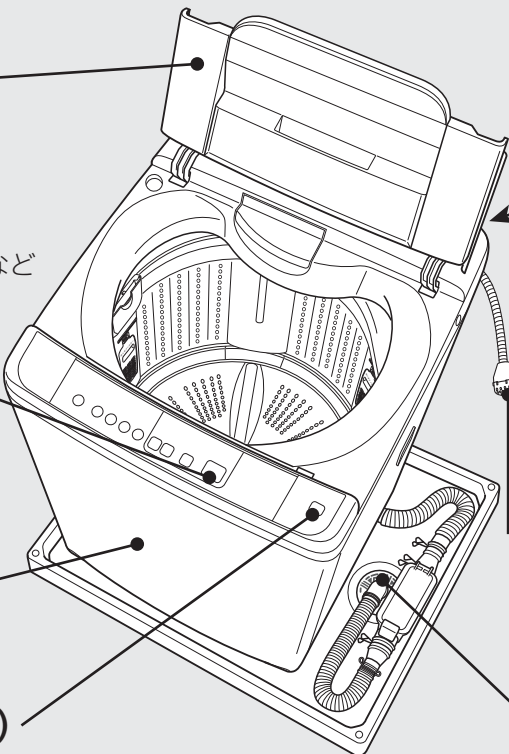
●歯ブラシなどで掃除してください。

お困りのとき

付属のDVDもご覧ください。
下記以外の表示が出たときは→(P.73、74)

操作パネルにお知らせ表示されたとき

お知らせ表示されたときは、表示の点滅やブザーでお知らせします。
「一時停止」ボタンまたは電源「切」ボタンを押して一度運転を止め、「スタート」ボタンや電源「入」ボタンを押して再度運転をスタートさせてください。それでも同様にお知らせ表示されたら、「直しかた」の項目を確認してください。

電源オートオフ(自動で電源が切れる機能)
●電源を入れ、「スタート」ボタンを押さないで20分放置すると、自動で電源が切れます。
●一時停止の状態で、1時間以上放置すると、自動で電源が切れます。
●運転が終了すると、自動で電源が切れます。
●お知らせ表示されたまま12時間以上放置すると、自動で電源が切れます。

お知らせ表示と内容	直しかた			
9 6 3 分 洗い　給水されません	スタート一時停止 を押して一時停止	▶	●水栓は開いていますか。 ●給水口のフィルターにごみがたまっていませんか。→**(P.61)** ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→**(P.78)**	▶ スタート一時停止 を押して運転開始
3 2 1 回 すすぎ　排水されません	スタート一時停止 を押して一時停止	▶	●排水ホース、排水口、排水トラップに糸くずなどが詰まっていませんか。→**(P.61)** 排水ホースを外す前に、洗濯・脱水槽および排水ホース内の残水がないことを確認してください。 脱水のみ運転を行い、排水してください。→**(P.36)** ●排水ホースが正しく取り付けられていますか。→**(据付説明書 P.8、9)** ・つぶれたり、凍結していませんか。 ・排水ホースを倒していますか。 ・先端が水につかっていませんか。 ・途中15cm以上高くなっていませんか。 ●延長用ホースを付けている場合、排水ホースが2m以上になっていませんか。	▶ スタート一時停止 を押して運転開始
6 3 1 分 脱水　脱水されません	スタート一時停止 を押して一時停止	▶	●洗濯物が片寄っていませんか。 洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。→**(P.19)** ●タオルケットやジーンズなどの厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を、一つだけで洗っていませんか。 ほかの洗濯物を2、3枚追加してください。 ●毛布など大物の洗濯物が多く入っていませんか。 大物の洗濯物を減らしてください。 ●本体にガタつきがないか、傾いた床面に設置していませんか。 水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→**(据付説明書 P.6)** ●洗濯、乾燥できないものを入れて運転していませんか。 洗濯、乾燥できないものを取り出してください。	▶ 確認後 スタート一時停止 を押して運転開始
9 6 3 分 洗い　6 3 1 分 脱水　ふたが開いています			●ふたが開いていませんか。 洗濯・脱水槽が回転するときは、危険防止のため、ふたが開かないようにふたロックされます。 →**(P.14)**	▶ ふたを閉めると運転再開
点灯 点滅 57 50 40 35 30 25 洗剤 水(L) 水量　6 3 1 分 脱水　ふたロックされません ふたのロックが解除されません	スタート一時停止 を押して一時停止	▶	●ふたが閉まっていますか。→**(P.14)**	▶ 確認後 スタート一時停止 を押して運転開始

次のような場合は使用を中止し、「エコーセンター」へお問い合わせください。→(P.84)
●上記のお知らせが表示されたあと、「直しかた」の項目を確認しても、何度も繰り返し表示される場合。
●上記以外のお知らせが表示されたあと、電源を一度切り、再度電源を入れ直しても何度も繰り返し表示される場合。

お問い合わせの多い項目

■ 脱水 時間または すすぎ 回数が点滅している

→(P.66)

■音や振動が気になる ❶

〈P.68参照〉

■本体各部

■本体の運転動作

❶ 音・振動→(P.68、69)
振動や騒音が気になる、など

⓫ 運転動作→(P.72、73)
運転が設定した内容と違う、など

⓬ 運転時間→(P.73)
運転時間が長い、など

■操作パネルの表示内容

⓭ 水量表示→(P.73、74)

⓮ 運転中表示→(P.74)

■洗濯物の仕上がりが気になる

⓯ 洗剤残りがある→(P.74)

⓰ 糸くずが気になる→(P.75)

⓱ 汚れ落ちが悪い→(P.75)

⓲ 黒ずみ・黄ばみが気になる→(P.75)

⓳ 黒ずみが気になる→(P.76)

⓴ 黄ばみが気になる→(P.76)

㉑ 色移りや変色が気になる→(P.76)

㉒ ゴワゴワする→(P.76)

㉓ においがつく→(P.77)

お困りのとき（つづき）

こんな音がしたとき

次のような音は、正常に運転しているときに発生する音です。
詳しくは、付属のDVDをご覧ください。

<table>
<tr><th colspan="2">こんな音がしたとき</th><th>音の原因（故障ではありません）</th></tr>
<tr><td rowspan="5">洗いまたはすすぎをしているとき</td><td>カチャ・カツカツ</td><td>洗い運転と、すすぎ前の脱水運転とを切り替えるときの音です。</td></tr>
<tr><td>ブーン・カラカラ</td><td>モーターの運転音です。</td></tr>
<tr><td>シュー・カラカラ</td><td>洗濯物の量を計測している音です。</td></tr>
<tr><td>ブーン・ブンブンブン</td><td>洗濯・脱水槽を回転させながら、給水しているときの音です。</td></tr>
<tr><td>ブーン</td><td>「毛布」「ドライ」コースの運転音です。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">脱水しているとき</td><td>ブーン・カラカラ</td><td>モーターの運転音です。
・脱水のとき、洗濯・脱水槽が回転する速度は段階的に速くなるため、回転速度が上がると、音が大きくなることがあります。</td></tr>
<tr><td>ブンブンブン・カチャ</td><td>脱水運転に切り替えるときの音です。</td></tr>
<tr><td>ブーン</td><td>ブレーキの音です。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">お湯取運転しているとき</td><td>ウィーン</td><td>風呂水を吸水するときの、お湯取ポンプの運転音です。
・風呂水の吸水が始まったとき、風呂水がなくなったとき、正しく風呂水吸水されなくなったときに、ポンプの運転音が大きくなることがあります。</td></tr>
<tr><td>ポコ・ポコ</td><td>風呂水が吸水されるときに、お湯取ポンプ内の空気が動いている音です。</td></tr>
</table>

本体各部

次のようなときは、修理を依頼される前に、もう一度確認してください。

<table>
<tr><th colspan="2">こんなときは</th><th>ここを確認してください</th><th>直しかた</th></tr>
<tr><td rowspan="7">❶ 音・振動</td><td>洗濯・脱水槽を動かすと水の音がする</td><td>脱水時のバランスを取るために、バランスリングに入れてある水の音です。</td><td>故障ではありません。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">振動や騒音が気になる</td><td>本体がガタついたり、傾いたりしていませんか。</td><td>水準器の気泡が円の中に入っていることを確認してください。→(据付説明書 P.6)</td></tr>
<tr><td>洗濯・脱水槽の中に、硬貨やヘアピンなど異物がまぎれ込んでいませんか。</td><td>異物を取り除いてください。</td></tr>
<tr><td>洗濯物が片寄っていませんか。
洗濯物の片寄り具合により、脱水時の音や振動が大きくなることがあります。</td><td>「一時停止」ボタンを押してから、洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直してください。「スタート」ボタンを押すと運転が再開されます。</td></tr>
<tr><td>お湯取が設定されていませんか。</td><td>お湯取を使用しないときは、お湯取設定を解除してください。→(P.26)</td></tr>
<tr><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td>洗濯の始めや脱水の最後に接触音がする</td><td>洗濯物の量や質によっては、洗濯行程の始めや脱水行程の最後に、洗濯・脱水槽が外枠に接触することがあります。</td><td>洗濯行程の始めにおこる接触音が気になるときは、洗濯物の片寄りを直してください。</td></tr>
</table>

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
❶ 音・振動	**脱水終了後、接触音がする**	洗濯物を取り出しやすくするために、ほぐし動作をしています。	故障ではありません。
	給水音が大きい	水栓を開け過ぎていませんか。 水道水圧が高いと、給水音が大きくなることがあります。	気になる場合は、水栓を絞ってお使いください。
	洗いやすすぎ運転中に音がする	洗濯物の種類やからまり具合などにより、洗濯・脱水槽の揺れが大きくなり、音が発生する場合があります。	故障ではありません。
❷ 給水口・給水	**給水されない**	水栓は開いていますか。 または断水していませんか。	水栓が開いていることを確認してください。
		給水口のフィルターにゴミがたまっていませんか。	たまったゴミを取り除いてください。 **→(P.61)**
		水道や給水ホースが凍結していませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 **→(P.78)**
		お湯取が設定されていませんか。	お湯取運転の設定内容を確認してください。 **→(P.26)**
		すすぎから始めていませんか。 排水・脱水のあと給水します。**→(P.36)**	故障ではありません。
		ふたが開いていませんか。	ふたを閉めると給水が始まります。
		ふたを閉めたままスタートしませんでしたか。	約1分間、洗剤投入時間を設けています。 約1分後に給水が開始されます。
	給水ホースから水漏れする	水栓の形状は合っていますか。	水栓を確認してください。**→(据付説明書 P.11)**
		水栓から水漏れしていませんか。 水栓のパッキンや金属部などが、長年使用していると経年劣化やさびなどで水漏れすることがあります。	専門工事店へご相談することをおすすめします。
		ワンタッチつぎての取り付けや、ユニオンナットの締め付けが緩んでいませんか。	水道や給水ホースを確認してください。 **→(据付説明書 P.12、13)**
	少量洗濯時、回転シャワーすすぎの水が洗濯物にかからない	洗濯物の量が少ないとき、シャワーがかかりにくい場合があります。	すすぎ性能に問題はありません。
	(バケツなどで水を入れるとき)水がたまらない	電源が入っていますか。 電源を入れると排水口の弁が閉まり、洗濯・脱水槽に水をためることができます。	電源ボタンを押し、電源を入れてください。
	水が抜ける	洗濯・脱水槽に水が入っていませんか。 あらかじめ約25L未満の水が入っていると排水されます。ただし、「標準」「手造り」「すすぎ1回」「おいそぎ」コースは、約25L以上の水が入っていると排水されません。	故障ではありません。 糸くずフィルター 約25Lの目安 ●糸くずフィルターの下段が目安です。
		「毛布」「ドライ」コースの場合は、槽回転を制御するために、あらかじめ水が入っているといくらか排水されます。	故障ではありません。
		停電しませんでしたか。または、運転中に電源プラグを抜きませんでしたか。 電源を入れると排水動作の確認を行うため、あらかじめ水が入っているといくらか排水されます。	故障ではありません。

お困りのとき（つづき）

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
③ 排水口・排水	排水口が詰まる	タオルなど糸くずが出やすいものを多く洗っていませんか。 排水トラップの形状によっては、糸くずが詰まりやすくなる場合があります。	「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。排水口に残る糸くずなどを押し流すことができる場合があります。→**(P.54)**
		排水口を定期的にお手入れしていますか。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→**(P.61)**
		それでも排水口が詰まる場合は	別売り部品の「糸くずボックス」をお買い求めいただき、設置されることをおすすめします。→**(P.79)**
④ ふた	ふたが開かない	操作パネルに ● 表示が点灯していませんか。 点灯中はふたにロックがかかっているため、開けられません。	「一時停止」ボタンを押すとふたは開けられます。→**(P.14)**
		操作パネルに ● 表示が点灯された状態で、電源を切りませんでしたか。 ふたがロックされたままとなり、開けられません。	電源ボタンを押し、電源を入れてください。ふたロックが解除されます。
		脱水運転中に、電源を切りませんでしたか。 そのあと電源を入れても、洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、ふたはロックされたままとなり、開けられません。	洗濯・脱水槽の回転が止まるまで、お待ちください。ふたロックが消灯 ○ すると、ふたは開けられます。
⑤ 洗濯・脱水槽	初めて使用するのに、洗濯・脱水槽や排水ホースがぬれている	工場出荷時の性能テストに使用した水や、結露した水分が、洗濯・脱水槽やホースに残っている場合があります。	故障ではありません。
	洗濯・脱水槽が変色する	水や洗剤に含まれる成分が洗濯・脱水槽の表面に付着して酸化し、変色をする場合があります。	気になる場合は、ステンレス専用クリーナーでふき取ってください。
⑥ 電源ボタン	電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	運転途中で止まっている・運転の途中で電源が切れる	停電しませんでしたか。または、ヒューズやブレーカーが切れませんでしたか。	電源ボタンを押し、再度運転し直してください。
		テレビやラジオなど、ノイズが出る機器を本体の側に置いていませんか。 ノイズが繰り返し本体に入ると、電源が切れる場合があります。	一度電源プラグを抜き差ししたあと、電源ボタンを押し、再度運転し直してください。テレビやラジオは本体に近づけないでください。
		洗濯物が片寄っていませんか。 脱水時に洗濯物の片寄りを検知して「脱水」時間が全て点滅され、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	電源ボタンを「切」→「入」すると受け付けない	電源を切ったあと、約10秒間(コース表示が消灯するまで)は、電源ボタンを受け付けません。	故障ではありません。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑦ スタートボタン	**「スタート」ボタンを押しても運転が始まらない**	予約運転を設定していませんか。	すぐに運転を始めたい場合は、予約設定を取り消してください。→**(P.48)**
⑧ 風呂水吸水・風呂水吸水口	**お湯取設定しても風呂水が吸水されない**	水栓は開いていますか。 運転スタート後、最初の3分間は、水道水で運転します。	お湯取運転させる場合でも、水栓は開けてから運転を始めてください。
		風呂水ポンプが運転しても、すぐに風呂水は吸水されません。お湯取ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸い上げ始めるまでに、約1～3分間かかります。	故障ではありません。 「お湯取運転の注意」を確認してください。 →**(P.30)**
		お湯取ホースは正しく取り付けられていますか。	お湯取ホースを正しく取り付け直してください。→**(P.26)**
		浴槽の中に風呂水は残っていますか。 運転スタート後、約12分たっても風呂水が吸水されない場合や、途中で風呂水がなくなった場合は、自動で水道水に切り替わります。	浴槽の湯量が残り少なくなっていないか確認してください。→**(P.27)**
		お湯取ホース先端のクリーンフィルターに、ゴミなどが詰まっていませんか。	クリーンフィルターをお手入れしてください。→**(P.62)**
		発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。	発泡、ゼリー、とろみタイプの入浴剤を入れた風呂水は、吸水されない場合があるので、使用しないでください。
⑨ 報知音	**運転終了音が鳴らない**	運転終了音を「音なし」に設定していませんか。	運転終了音を設定してください。 →**(P.57)**
	運転終了音が聞こえにくい	周囲の音や運転の状況により、音の聞こえやすさは変わってきます。	運転終了音の音量は、調節することはできません。
⑩ 本体	**本体からにおいがする**	購入後しばらくの間、ゴム製品などのにおいがすることがあります。	使用するにつれて、においはなくなります。 「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.54)**
		洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふたを開けておくことをおすすめします。(子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意ください)
			定期的に「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。さらに、洗濯･脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」を運転することをおすすめします。 →**(P.54)**
		石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.54)**
		排水口をお手入れしていますか。 排水口が詰まっていると、においの原因になります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→**(P.61)**

お困りのとき（つづき）

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑩ 本体	表示部や透明窓がくもる	お湯取運転していませんか。 洗濯・脱水槽が温められ、蒸気や湿気で表示部がくもる場合があります。	洗濯・脱水槽の温度が下がり、表示部のくもりが消えるまで、しばらくお待ちください。
	本体内部に物を落としてしまった場合	床面に落ちていませんか。	落ちていない場合は、使用を中止し、「エコーセンター」へご相談ください。→**(P.84)**

本体の運転動作

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑪ 運転動作	すすぎ運転が設定した内容と違う	洗剤を多く入れ過ぎませんでしたか。 すすぎ運転、脱水運転時に泡が多量に発生すると、泡の発生を抑えるため、「注水すすぎ」に変更します。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。→**(P.20)**
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 洗濯物の片寄りを直すために、「注水すすぎ」運転をします。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる場合は注意してください。→**(P.19)**
	脱水運転中にすすぎ運転に戻る	洗濯物が片寄っていませんか。 脱水時に洗濯物の片寄りが起こると、「脱水」時間が全て点滅し、運転を中断する場合があります。	洗濯物の片寄りを直してください。 「脱水」時間が全て点滅されたときの直しかた→**(P.66)**
		最終脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 洗濯物の片寄りを直すために、すすぎ運転に戻ります。	故障ではありません。
	脱水運転時の洗濯・脱水槽の回転速度が変化する	洗濯物の量や片寄り具合に合わせて、洗濯・脱水槽の回転速度を自動で調節しています。	故障ではありません。
	脱水運転終了後にふたの裏側や衣類投入口周辺に水滴が付く	洗濯運転のときに飛びはねた水が付着したものです。	故障ではありません。
	脱水後にほぐし動作をしない	洗濯物が多く入っていませんか。 洗濯物の量が6kg以上の場合は、ほぐし動作を行なわない場合があります。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→**(P.56)**
		「ほぐし脱水」の設定が解除されていませんか。 すすぎ運転、または脱水運転から運転を始めた場合は、脱水終了後のほぐし動作を行ないません。	「ほぐし脱水」の設定・解除は→**(P.56)**

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑪運転動作	脱水運転中に一時停止させると電源が切れる	ほぐし動作が行われていませんでしたか。	ほぐし動作中に一時停止させると、ほぐし脱水が終了します。
	「風乾燥」ボタンを押したのに運転しない	洗濯・脱水槽に水が入っていませんか。	洗濯・脱水槽内の水を排水してください。→(P.36)
	回転シャワーすすぎなのにシャワーの水が出ない(出が弱い)	洗濯物の量や質、設定水位などにより、洗いかたを制御しているためシャワーの水が出ない(出が弱い)場合があります。	故障ではありません。
⑫運転時間	運転時間が長い	お湯取設定していませんか。 風呂水の吸水状態により、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		洗濯物の布質、大きさ、気温、水温などの条件によって運転時間が変化するため、実際の運転時間と異なる場合があります。	故障ではありません。
		洗濯運転の途中で、洗濯物を多量に追加していませんか。 途中で洗濯物を追加すると、最初に自動計測した洗濯物の重さより重くなるので、運転時間が長くなる場合があります。	故障ではありません。
		脱水時に洗濯物の片寄りが起きませんでしたか。 洗濯物の片寄りを直す運転が自動で追加されるため、運転時間が長くなります。	洗濯物の片寄りを防ぐため、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れる場合は注意してください。→(P.19)
	予約した時間に運転が終わらない	洗濯物の量や布質、給水量によって、予約した運転終了予定時間より、実際の運転終了時間が遅くなる場合があります。	故障ではありません。
	乾燥時間が長い	ほぐし動作や洗濯物の片寄りにより、5～30分ほど時間が長くなります。	故障ではありません。

操作パネルの表示内容 〔点滅表示されたとき→(P.66)〕

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑬水量表示	スタート直後、水量表示が一番高い水量になる	洗濯・脱水槽に、あらかじめ水が入っていませんでしたか。 洗濯物の量を自動計測できないため、自動で一番高い水位になります。	洗濯・脱水槽内の水を排水してから、運転を始めてください。

お困りのとき(つづき)

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
⑬ 水量表示	洗濯物の量が少なくても、水量表示が多めに表示される	あらかじめ洗濯物がぬれていませんでしたか。 洗濯物が湿気を多く含んでいたり、ぬれていたりすると、洗濯物の量が多めに自動計測されます。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.35)
		厚手の洗濯物を多く入れていませんか。 厚手の洗濯物は重いため、洗濯物の量が多めに自動計測されます。	
		冬場などの気温が低いときは、水位が高めに自動計測される場合があります。	故障ではありません。
	洗濯物の量が多くても、水量表示が少なめに表示される	購入後、使用される最初のときはモーターのなじみの影響により制御しているため、少なめに表示される場合があります。	故障ではありません。
		化繊、ポリエステルなどの洗濯物を多く入れていませんか。 化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。	水量を変更したい場合は、「一時停止」ボタンを押して、水量を変更してください。 →(P.35)
⑭ 運転中表示	注水すすぎに設定していないのに「注水」ランプが点灯する	洗濯物が片寄っていませんか。 洗濯物の片寄りが起きた場合、ほぐし動作を行うため、自動で「注水すすぎ」に切り替わります。	洗濯物は洗濯・脱水槽内の外側に均一に入れ直すか、ほかの洗濯物を追加して再度運転してください。
	洗濯物の量が自動計測されたあとに、脱水表示が増える	洗濯物の量と質により、脱水時間を自動計測しているためです。	故障ではありません。

洗濯物の仕上がりが気になる

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑮ 洗剤残りがある(白いものが残る)	固まった洗剤を、洗剤トレイに入れていませんか。	固まった洗剤は、細かく砕いてから、洗剤トレイに入れてください。
	洗剤を直接、洗濯・脱水槽に入れていませんか。 洗剤を直接、洗濯・脱水槽に入れると、溶け残る場合があります。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。 →(P.22)
	石けん(天然油脂)を、洗剤トレイに入れていませんか。 石けん(天然油脂)は、洗剤トレイに入れないでください。	石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。→(P.24)
	洗剤を入れ過ぎていませんか。 洗剤の種類によっては、水温が低いときに溶けにくいことがあります。	洗剤は表示に従って適量を入れてください。 →(P.20)
	それでも洗剤残りが気になるときは	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→(P.35)
		洗剤を液体洗剤に替えてお試しください。

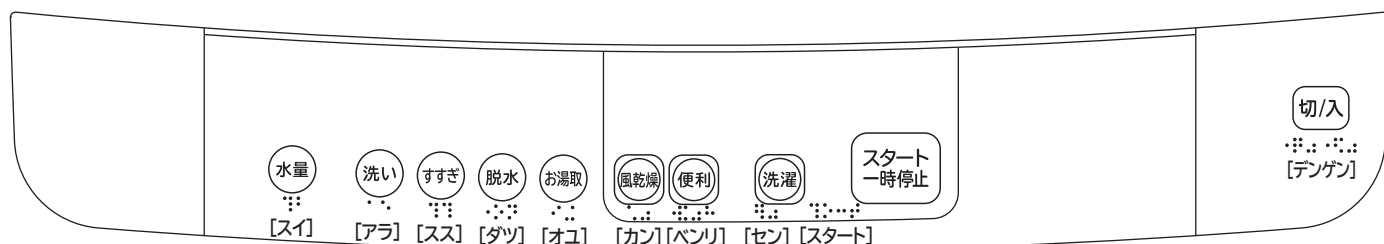
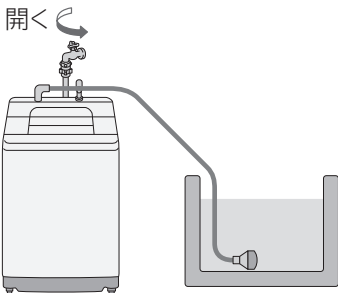
こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑯ 糸くずが気になる	糸くずフィルターに糸くずがたまっていませんか。	糸くずフィルターは、洗濯、洗濯～乾燥運転終了後、毎回お手入れしてください。→**(P.60)**
	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 洗濯・脱水槽の内部に、固形の汚れがたい積していることがあります。	「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.54)**
	色の濃い洗濯物は糸くずが目立ちます。	すすぎの回数を増やすか、すすぎを「注水すすぎ」に設定して、運転してください。→**(P.35)**
		糸くずなどが気になるものは、裏返して運転してください。
		タオル・バスタオルなどは別にして洗ってください。
		糸くず防止用ネットを使用して洗濯することをおすすめします。
⑰ 汚れ落ちが悪い	洗濯・脱水槽に洗濯物が多く入っていませんか。 運転するコースにより、洗濯できる容量が異なります。	運転するコースに合わせて、洗濯物の量を入れてください。→**(P.33)**
	泥や食べこぼしなど、落ちにくい汚れが洗濯物についていませんか。	泥など汚れのひどい洗濯物を洗う場合は、洗い運転の時間を長く設定するか→**(P.35)**、「手造り」コースで運転してください。→**(P.34)**
	洗剤を洗剤トレイに入れていますか。 洗剤を直接、洗濯・脱水槽に入れると、高濃度洗剤液を作ることができません。ただし、石けん(天然油脂)は固まりやすいため、洗剤トレイに入れないでください。	洗剤は、洗剤トレイに入れてください。 また、石けん(天然油脂)を使用する場合は、十分に溶かしてから、直接、洗濯・脱水槽に入れてください。→**(P.24)**
⑱ 黒ずみ・黄ばみが気になる	洗剤・ソフト仕上剤を入れる位置は正しいですか。	洗剤は洗剤トレイ、ソフト仕上剤はソフト仕上剤投入ケースに入れてください。→**(P.22)**
	洗剤･ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 入れ過ぎると泡が多量に発生し、泡を消す運転を行うため、汚れ落ちが悪くなり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積することになり、黒ずみ・黄ばみの原因になります。	洗剤・ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。→**(P.20)**
	洗剤・ソフト仕上剤が少な過ぎませんか。 少な過ぎると、汚れ落ちが悪くなり、ソフト仕上剤が衣類に蓄積することになり、黒ずみ・黄ばみの原因になります。	
	黒ずみ・黄ばみを直したいときは 【注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。 状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 ●3倍濃度の洗剤液につけ置き(一晩)したあと、洗濯してください。 ●それでも落ちない場合は、白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色･柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(使用する場合は、漂白剤の説明書を確認してください)

お困りのとき（つづき）

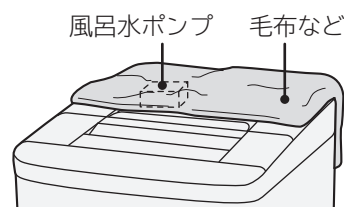
こんなときは	ここを確認してください	直しかた
⑲ 黒ずみが気になる	液体洗剤とソフト仕上剤を一緒に使用すると、ソフト仕上剤が洗濯物に蓄積しやすくなり、目立つことがあります。	洗剤を粉末合成洗剤に変えてお試しください。
	洗濯物の一部分に黒い点々が付いていませんか。 洗濯物にカビ菌が繁殖している場合があります。	洗濯前や洗濯後に、洗濯物を湿ったままで長時間放置しないでください。 ●洗濯物はできるだけ早く洗う。 ●洗濯後はできるだけ早く干す・乾かす。
⑳ 黄ばみが気になる	ソフト仕上剤を入れ過ぎていませんか。 入れ過ぎると、しみが発生する場合があります。	ソフト仕上剤は表示に従って適量を入れてください。→**(P.20)**
	洗剤およびソフト仕上剤を適量入れても、洗濯物の汚れ具合によっては黄ばみになる場合があります。	下記をお試しください。 ●すすぎの回数を増やしたり、すすぎを「注水すすぎ」に設定する。→**(P.35)** ●汚れが多い洗濯物を洗う場合は予洗いをする。
㉑ 色移りや変色が気になる	水道水に水道管のサビが含まれていませんか。 水道管のサビにより洗濯物が変色する場合があります。	水道水をタオルなどで水を通して、サビが含まれていないか確認してください。含まれている場合は専門事業者へご相談ください。
	お湯取運転に入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 入浴剤の種類によっては洗濯に使用すると変色するものがあります。	入浴剤の注意書きに従って使用してください。
	色の濃い洗濯物や新しい色柄物などと一緒に洗っていませんか。 洗濯物の取り扱い表示を確認してください。染料の濃度が濃くなり、色移りが目立つことがあります。	色の濃い洗濯物など色移りしやすいものはほかの洗濯物と分けて洗ってください。 長時間のつけ置きはお避けください。
	色移りや変色を直したいときは 【注意】 洗濯物によっては漂白剤が使用できないものがありますので、絵表示や注意書きを確認してください。色移りや変色状態によっては完全に直せない場合があります。	下記をお試しください。 白物は塩素系漂白剤または還元系漂白剤(ハイドロハイター)、色・柄物は酸素系漂白剤で漂白(洗面器などに短時間のつけ置き)してください。(使用する場合は、漂白剤の説明書を確認してください) 「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.54)**
㉒ ゴワゴワする	タオルなどパイル素材の洗濯物は、パイルが寝てごわつきが感じられることがあります。	ソフト仕上剤の使用をおすすめします。

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
㉓ においがつく	洗濯・脱水槽をお手入れしていますか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、運転終了後、ふたを開けておくことをおすすめします。 (子どもが洗濯・脱水槽の中に入らないよう注意してください)
		洗濯・脱水槽を乾燥させ、黒カビの発生を抑えるため、「槽乾燥」を運転することをおすすめします。→**(P.54)**
	石けん(天然油脂)を使用した洗剤を使用していませんか。 洗濯・脱水槽に石けんかすや黒カビが発生すると、においの原因になります。	「槽洗浄」で洗濯・脱水槽を洗い流してください。→**(P.54)**
	排水口をお手入れしていますか。 排水口が詰まっていると、においの原因になります。	月に一度を目安に、排水口のお手入れをしてください。→**(P.61)**
	洗剤やソフト仕上剤で、香りの強い柔軟剤や、粘性の高いものを使用していませんか。 洗濯物に、洗剤やソフト仕上剤の香りが強く残ることがあります。	香りが気になる場合は、洗剤やソフト仕上剤の使用量を減らすか、香りの強い柔軟剤以外をお試しください。
	お湯取運転に入浴剤を入れた風呂水を使用していませんか。 洗濯物に、入浴剤の香りがつくことがあります。	香りが気になる場合は、入浴剤の入った風呂水は使用しないでください。
	運転終了後も、洗濯物を洗濯・脱水槽に入れたままにしていませんか。	運転終了後は、洗濯物をすぐに取り出してください。

操作パネルの点字内容

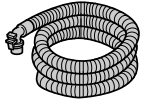
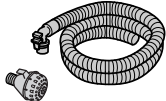
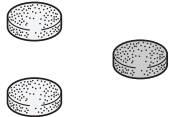
操作パネルの各ボタンに点字を付けています。下図のカタカナ表記が点字の内容です。
一部のものは省略表示になっています。

もしものとき

凍結のおそれがあるとき（または転居などで水抜きをするとき）

1. **水栓を閉める**
2. **切/入 を押し、電源を入れる**
3. **便利 を押し、「槽洗浄」を選び、 スタート一時停止 を押して運転させる**
4. **約30秒間運転して スタート一時停止 を押し、 切/入 を押し、電源を切る**
   給水ホース内の残水を抜きます。
5. **給水ホースを外し、下に向ける**
   給水ホース内に残った水がたれる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くかぞうきんなどで水を受けてください。
6. **お湯取ホースを取り付けている場合は、浴槽からクリーンフィルター(お湯取ホース)を取り出し、吸水つぎてを外す→(P.26)**
7. **排水ホースを排水口に差し込む**
8. **切/入 を押し、電源を入れる**
9. **脱水 を押し、「1分」を設定して運転させる →(P.35)**
   洗濯・脱水槽と排水ホース内の水を抜くためです。

※寒冷地での使用など凍結のおそれのある場合は、本体のうしろ側(上部)を毛布などで保温してください。

もし凍結したとき

1. **給水ホースを外し、約40℃のお湯につける**
   お湯取ホース、クリーンフィルターも同様にお湯につけます。
2. **約40℃程度のお湯を、洗濯・脱水槽に約5L入れ、約10分間放置する**
3. **給水ホースおよびお湯取ホースをつなぎ、水栓を開ける**

4. **切/入 を押し、電源を入れる**
5. **スタート一時停止 を押し、放置する(給水弁を解凍します)**
   通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(約20分程度)
6. **切/入 を押し、電源を切る**
7. **次の3点を確認する**
   (1)手で洗濯・脱水槽を回せるかどうか
   ➡ 回せることを確認
   (2)電源を入れ、脱水ボタンを押し、脱水「1分」→(P.35)を設定してスタートし、排水するかどうか
   ➡ 排水することを確認
   (3)風呂水が吸水されるかどうか
   (「標準」コースでお湯取設定して運転させる)
   ➡ 風呂水が吸水されていることを確認

   風呂水ポンプの解凍には、時間がかかる場合があります。吸水できないまま運転した場合は、自動で水道水に切り替わります。

※確認できない場合は、❶ ~ ❻ を始めからやり直してください。

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

こんなときは	別売り部品
結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用トレー（YT-1）** (幅640×奥行640×高さ30mm) 希望小売価格 7,000円(税別)
本体からの水漏れや、結露による水滴から床面を守るとき	**洗濯機用防水パン（TP-780）** (幅780×奥行640×高さ63mm) 希望小売価格 12,000円(税別) 住宅工事の工務店などの工事が必要です。 工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
本体を高くするときや、防水パンに入らない場合の設置のとき	**全自動専用設置台（UP-D2）** 希望小売価格 5,000円(税別)
排水口が本体の下にあるとき	**直下排水L形パイプ（HO-P5）** 希望小売価格 1,000円(税別)
排水ホースを延長したいとき	**延長用排水ホース（約80cm）** (部品番号KW-50K1-023) 希望小売価格 800円(税別)
排水口が糸くずなどで詰まりやすくなったとき	**糸くずボックス（WLB-4）** (同梱排水ホース：長さ80cm) 希望小売価格 2,000円(税別) (単位：mm) 73 112 200
排水口からの逆流やにおいを防ぐとき	**洗濯機用排水トラップ（YT-T1）** 希望小売価格 4,000円(税別) 排水トラップの取り付けには、住宅工事の工務店などの工事が必要です。工務店にご相談のうえ、お買い求めください。
毛布・ドライコースで洗濯をするとき	**お洗濯キャップ（MO-F92）** (部品番号MO-F92-001) 希望小売価格 1,200円(税別)
糸くずフィルターが破損したとき	**糸くずフィルター（1個）** (型式 NET-KD9SV-001) 希望小売価格 600円(税別)

別売り部品（つづき）

こんなときは	別売り部品
お湯取ホースを延長したいとき〔付属品のお湯取ホース(約4m)で長さが足りない場合〕(延長用ではありません)	**お湯取ホース（約7m）** （部品番号NW-9S3-028） 希望小売価格 1,800円(税別) ●クリーンフィルターは付いていません。
	お湯取ホース（約5m） （部品番号NW-9S3-029） 希望小売価格 1,700円(税別) ●クリーンフィルター付きです。
クリーンフィルターが目詰まりしたときや、破損したとき	**お湯取ポンプストレーナ** （部品番号NW-60RS1-048） 希望小売価格 300円(税別)
	お湯取ポンプフィルター(緑)(黒)セット （部品番号BW-D9JV-088） 希望小売価格 300円(税別)
	お湯取ポンプネット （部品番号NW-7S-057） 希望小売価格 300円(税別)
風呂水吸水口のフィルターが破損したとき	**ポンプフィルター** （部品番号BW-DV9F-081） 希望小売価格 300円(税別)
洗濯物のにおいが気になるときや、洗濯・脱水槽のにおい、汚れが気になるとき	**洗濯槽クリーナー(SK-1)(塩素系／1500mL)** 希望小売価格 2,000円(税別)

上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

本　体

型　式	NW-8TY
種　類	全自動電気洗濯機
電　源	100V、50/60Hz共用
標準洗濯容量	8.0kg（乾燥状態での布質量）
標準脱水容量	
標準水量	65L（「標準」コース）
標準使用水量	125L（「標準」コース）
消費電力	420/500W（50/60Hz）
洗濯方式	うず巻式
水道水圧	0.03～0.8MPa {0.3～8kgf/cm²}
外形寸法	幅608mm×奥行590mm×高さ1000mm
質　量	40kg

風呂水ポンプ（本体に内蔵）

定格消費電力	40W（50-60Hz）	揚水量	毎分12L （全揚程1.2m、ホース長さ4mのとき）
定格電圧	DC 100V	お湯取ホース内径	15mm（市販のホースは使えません）
定格電流	DC 0.43A		

保証とアフターサービス（よくお読みください）

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】（本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります）

【設計上の標準使用期間】　7年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

・運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

■標準的な使用条件　日本工業規格 JIS C9921-4による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz/60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	標準コース	
	給水圧力	0.03～0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	標準コースの時間	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回／年	
注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。			

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
(ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
(ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」→**(P.84)**にお問い合わせください。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。
電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても部品の交換は不要です。

修理を依頼されるときは　出張修理

66～77ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	全自動電気洗濯機
型　　式	エヌダブリュー8ティーワイ NW-8TY
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代+出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

以下のような場合には、保証期間の対象外となります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検(有料)を受けてお使いになることをおすすめいたします。
●車両、船舶に搭載して使用された場合。
●理容院や美容院などの業務用使用、また、寮や病院などの共同使用により、1日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合、短期間で部品交換(クラッチ、シール、軸受、ベルト、プーリ、フィルターなど)が必要になることがあります。

保証とアフターサービス（つづき）

愛情点検　★長年ご使用の洗濯機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？	●洗濯・脱水槽が止まりにくい。 ●水漏れがする。（ホース、水槽、給水つぎて） ●こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。 ●本体にさわるとピリピリ電気を感じる。 ●据付が傾いたりグラグラしている。 ●電源を入れても、動かないときがある。 ●タイマーが途中で止まることがある。 ●電源コード、プラグが異常に熱い。 ●そのほかの異常・故障がある。 ●電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。	▶	ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日･祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 9:00～19:00(月～土)、9:00～17:30(日･祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL　0120-1454-58

(受付時間) 9:00～17:30(月～金)　土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。
ＵＲＬ http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html または ［日立家電修理｜検索］
「お問い合わせ」ページの（出張修理の Web 受付）ボタンより入力画面にお進みください。
（注）対象製品をご確認のうえお申込みください。

●「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
●ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
●修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質（鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル））の含有率がJIS C 0950：2008による基準値以下であることを示しています。（規定の除外項目を除く）

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　電話（　　）　-

ご購入年月日　　　　　年　　　月　　　日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-K3263-4
J4(C)